取扱説明書

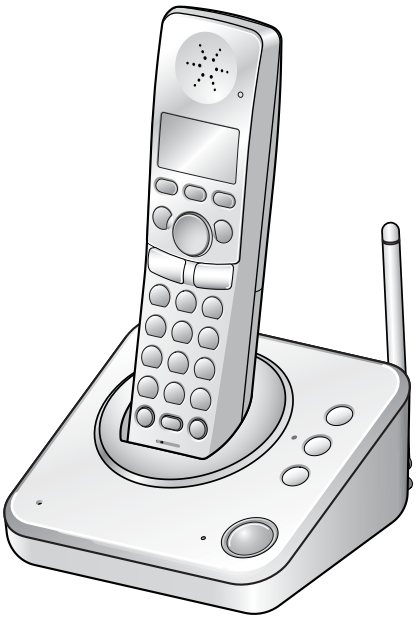
SANYO

コードレス留守番電話機
品番TEL-G3

**このたびは、サンヨーコードレス留守番電話機を
お買い上げいただき、ありがとうございます。
コードレス留守番電話機をご使用の前に、
この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に5〜8ページは必ずお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書もついていますので、
大切に保管してください。**

※取扱説明書を紛失、または汚れなどで読めなくなったときは、お買い上げの販売店で購入（有料）してください。

かかってきた相手の電話番号がわかる
ナンバー・ディスプレイ対応
キャッチホン・ディスプレイ
※NTTへの申し込みが必要です。（有料）



Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

**この商品にはニカド電池を使用しています。
ニカド電池のリサイクルにご協力ください。
※本文中の電池とはニカド電池のことです。**

もくじ

お使いになる前に

もくじ …… 1
親機と付属品の確認 …… 3
別売品について …… 4
安全上のご注意 …… 5
使用上のご注意 …… 8
各部の名前とはたらき …… 9
機能一覧表…… 12
接続する…… 13
　携帯セレクトダイヤルを設定する… 14
子機を充電する…… 15
　電池の交換のしかた…… 16
電話回線の種別をかえる…… 17
西暦と日付と時刻を合わせる…… 18

電話をする

音量を調節する…… 19
　親機の呼び出し音の音量を調節する… 19
　親機のスピーカー音量を調節する… 19
　子機の呼び出し音の音量を調節する… 20
　子機の受話音量を調節する…… 20
電話をかける…… 21
電話を受ける…… 22
　子機で電話を受ける…… 22
　親機で電話を受ける…… 23
呼び出し音の種類について…… 24
電話の相手に待っていただく(保留)… 25
　保留メロディーをかえる…… 26
電話をかけ直す（再ダイヤル）…… 27
クイック通話を設定する…… 28
親機と子機で話をする（内線通話）… 29
　親機から子機1を呼び出す …… 29
　子機から親機を呼び出す…… 30
外からかかってきた電話をまわす
（保留転送）… 31
キャッチホンサービスと
プッシュホンサービスを利用する… 32
電話の相手との通話内容を録音する
（通話録音）… 33
迷惑な電話を切りたいときは
（迷惑ゲキタイ機能）… 34
携帯セレクトダイヤルを利用する…… 35
　携帯セレクトダイヤルを設定する… 37
　IP電話サービスをご利用のとき…… 39
電話が自動的につながらないようにする
（リモート・ターン・オン）… 41

電話番号を登録する

ワンタッチダイヤルを登録する…… 42
電話帳を登録する
（ローマ字電話帳）… 43
文字入力のしかた…… 44
電話帳で相手を選ぶ（電話帳検索）… 45
　全検索を使う…… 45
　時短検索を使う…… 45
ワンタッチダイヤルを使って
電話をかける… 46
電話帳を使って電話をかける…… 46

留守番電話

留守番電話を使う
（留守番電話の設定）… 47
用件を聞く（用件再生）…… 48
用件を消す（用件消去）…… 48
自作応答メッセージを録音する…… 49

相手を確かめてから電話に出る（居留守機能）… 50
用件の録音時間を変更する…… 51
暗証番号を登録する…… 52
子機で留守番電話を操作する（子機留守録リモート）… 53
用件を聞く（用件再生）…… 53
用件を消す（全消去）…… 53
留守番電話を設定する…… 54
留守番電話を解除する…… 54
用件を自動的に消す(用件自動消去)… 55
留守番電話の呼び出し音の回数をかえる（トールセーバー）… 56
留守中に用件が録音されると転送する（用件転送）… 57
外出先から留守番電話を操作する（リモート操作）… 59
用件の再生と消去をする…… 59
留守番電話を設定する…… 60
留守番電話を解除する…… 60

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する… 61
ナンバー･ディスプレイ､キャッチホン･ディスプレイの設定をする… 63
かかってきた電話番号に電話をかける（コールバック）… 64
迷惑な電話は受けたくない（迷惑電話ガード）… 65
電話番号を表示しない電話を受けないように設定する… 65
特定の電話番号の電話を受けないように設定する… 67
キャッチホン・ディスプレイを利用する… 69

困ったときは

故障かな？と思ったら…… 70
親機…… 70
子機…… 72

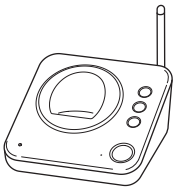
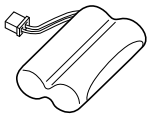
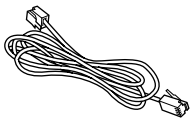
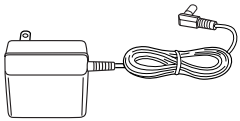
ご参考

構内交換機に接続してお使いになるときは… 74
ADSL、ISDN回線を利用する …… 75
ADSL回線、ISDN回線に接続したとき… 76
停電のとき…… 77
増設子機の機能比較表…… 78
お客さまご相談窓口…… 79
お手入れのしかたについて…… 81
主な仕様…… 81
アフターサービスについて…… 82
さくいん…… 83
子機増設（親機への登録）のしかた… 86

親機と付属品の確認

親機と付属品がそろっていることを確認してください。
足りないものがあったときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

【　】内、品番

 **親機**･･･1台	 **子機**【TEL-SG3】･･･1台	 **子機専用電池** 【NTL-14】･･･1個
 **電話回線コード**（約2m） 【661　036　5256】･･･1本	イラストとは異なることがあります  **ACアダプター** (AD965,AD965-1) 【661　053　5109】･･･1個	**取扱説明書** 【661　104　4495】･･･1冊

別売品について

別売品として次のものを用意しています。本機を長い間お使いいただくためにも、当社推奨品をお使いください。
別売品のご注文については、お買い上げの販売店へお申し付けください。
価格などは予告なく変更することがあります。
※生産中止などにより、使用できる品番が異なることがあります。ご了承ください。

品　名	品　番	メーカー希望小売価格
増設子機（充電器とACアダプター付き）		
・付属子機と同一機能、外観色：ホワイト	TEL-SG4（W）	13,125円（税抜 12,500円）
付属子機と同一機能、外観色：ブラック	TEL-SG4（K）	13,125円（税抜 12,500円）
・通話、内線のみ （一部使用できない機能があります。）	TEL-KK4（W）	12,075円（税抜 11,500円）
・骨伝導子機 （一部使用できない機能があります。）	TEL-SKU2	オープン価格
＜機能比較の詳細は78ページを参照ください。＞		
増設子機TEL-SG4用充電器 （ACアダプター付き）	TEL-CHG4（W）	3,150円（税抜 3,000円）
子機専用電池	NTL-14	1,470円（税抜 1,400円）
壁掛け用ネジ（子機用）［※］		
・2個入	632 733 1070	210円（税抜 200円）
・4個入	632 733 1056	315円（税抜 300円）
・6個入	632 733 1063	420円（税抜 400円）

［※］：三洋コンシューママーケティング(株)扱いです。（79ページ）

増設子機について

●本機に増設できる子機は「TEL-SG4」·「TEL-KK4」·「TEL-SKU2」の3機種です。
他の子機を増設することはできません。
●増設可能台数は4台までです。（付属子機と合わせて最大5台使用可能）
●増設子機はそれぞれ機能が異なります。詳しくは78ページの「増設子機の機能比較表」をご覧ください。
●付属子機と増設子機の「TEL-KK4」·「TEL-SKU2」は使用方法が異なります。詳しくは、増設子機の取扱説明書をご覧ください。
●本体生産終了後、2年で生産は終了致します。以後、在庫限りとしています。
但し、共通子機で代用できる子機があるときは、それ以前に完了することがあります。

子機専用電池について

コードの長いタイプと短いタイプがありますが、どちらも当社の標準品です。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、注意事項を絵表示しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる程度を「**危険**」、「**警告**」、「**注意**」の3つに区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

危害・損害の程度とその表示

⚠ **危険**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容です。 左図のときは一般的な注意の表示です。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 左図のときは分解禁止の表示です。
	●記号は必ず実行していただきたい内容を告げるものです。 左図のときは必ず電源プラグを抜いてほしい表示です。

⚠ 危険

電池について、次の点を守ること

- 火の中に投げ入れたり、過熱したりしない
- 本機以外の機器には使用しない
- ＋と－の端子を針金などの金属で接続したり金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない
- 充電は、必ず専用の親機でする
- 分解・改造・ハンダ付けをしない
- 本機にうまくつながらなかったときは、無理に接続しないで、＋と－の向きを確かめる

守らないと、液漏れ・発熱・破裂の原因となります。

電池の液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける

失明の恐れがあります。

⚠ 警告

電池について、次の点を守ること

- 水や海水につけたり、濡らしたりしない
- 外装チューブをはがしたり、傷つけたりしない
- 液漏れ、変色、変形など、今までと異なることに気づいたときは使用しない

守らないと、液漏れ・発熱・破裂の原因となります。

電池の液が皮膚や衣服についたときは直ちにきれいな水で洗い流す

皮膚に傷害を起こす恐れがあります。

電源は交流100Vのコンセントを使う

交流200Vの電源で使うと、火災・感電・故障の原因となります。

次ページへつづく→

⚠ 警告

タコ足配線をしない

火災・過熱の原因となります。

濡れた手でACアダプターに触らない

感電の原因となります。

付属以外のACアダプターを使用しない

火災・感電・故障の原因となります。

ACアダプターの刃にほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む

ACアダプターの刃にほこりが付着したり金属などが触れると、火災・感電の原因となります。
（ACアダプターの上下を逆に差し込まないでください。逆に差し込むと、外れやすくなります。）

雷が激しいときは、ACアダプターコードや電話回線コードに触らない

感電の原因となります。

コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしない

重いものをのせたり、過熱したり、引っ張ったりするとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

コードが傷ついた（芯線の露出、断線など）ときは販売店に交換を依頼する

そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

充電端子を金属でショートさせない

火災・感電・故障の原因となります。

ホームテレホン・ビジネスホン用の回線などにそのまま接続しない

直接本機をホームテレホン・ビジネスホン用の回線に接続すると、必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となります。回線の種別などをお確かめのうえ、ご使用ください。

病院内などの使用を禁止された区域では、電池を子機から外し、使用しない

医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

充電端子に水滴がついたまま充電しない

火災・感電・故障の原因となります。

水で濡らさない

水滴がついたときは、乾いた布でふき取ってください。万一、内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を子機から外して、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

本機の上や近くに、水などの入った容器や小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ったりすると、火災・感電・故障の原因となります。

植込み型心臓ペースメーカの装着部位から22cm以上離す

電波によりペースメーカの動作に影響を与えることがあります。

異常状態のときは、使用しない

万一、煙りがでている、変な臭い、異常な音がするなどの異常状態のときは、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を子機から外して販売店へご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですので、絶対にしないでください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

隙間などから内部に金属類を差し込んだりしない

万一、内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を子機から外して販売店へご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

分解・改造をしない

火災・感電・故障の原因となります。（分解・改造は法律により禁止されています。）

⚠ 注意

電池に強い衝撃を与えたり、投げつけない

発熱・破裂・発火の原因となることがあります。

電池は幼児の手の届かない所に保管する

使用する際も、幼児が電池を子機から外さないように、注意してください。

電池を保管するときは、温度の上がらない乾燥した場所で保管する

電池をお子さまがお使いになるときは保護者が取り扱いの内容を教える

使用中も、取扱説明書どおりに使用しているかどうか、注意してください。

直射日光の当たる所や、炎天下の車内、火のそばなどの高温の場所に放置しない

・電池を漏液させたり、性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

・内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

電池のプラグやコードを持って持ち運ばない

故障の原因となることがあります。

本機を移動させるときや本機のお手入れをするときは、ACアダプターと電話回線コードを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

アンテナに注意する

誤って目に触れると、けがの原因となることがあります。

コンセントの差し込みがゆるく、ぐらついているときは、使用しない

火災・感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜く

油煙や湯気が当たる場所に置かない

調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

やわらかい敷物などの上に置いて使用すると、通風孔がふさがれ、内部に熱がこもり、火災・変形の原因となることがあります。

湿気の多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

皮膚に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、皮膚科専門医へ相談する

各種ボタンの中には金属メッキ（ニッケル、ニッケルクロムなど）を使用している部分があります。お客さまの体質、体調によっては、これらの金属メッキにより、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる原因となることがあります。

ほこりの多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

ＡＣアダプターコードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、感電の原因となることがあります。

ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を持って抜く

コードを引っ張るとコードが傷ついて、火災・感電・故障の原因となることがあります。

不安定な場所や振動の多い場所に置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。万一、本機の一部が破損したときはACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となることがあります。

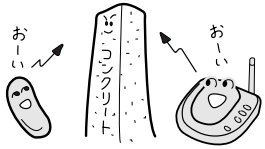
使用上のご注意

●この電話機を使用できるのは日本国内のみです。
This can't be used outside of Japan.
●本機をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となるときは、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。
●電話回線について
- 本機は、共同電話、地域集団電話、公衆電話には接続できません。
- 電話機の設置台数は、本機、増設ベルを含めて、1回線に最大2台までです。

コードレス電話機について

●親機と子機間の電波の届く距離は、周囲の環境によって異なりますが、半径約100mです。コンクリート壁や金属製の扉などによって、距離が短くなることがあります。お使いになる前に、使用範囲をお確かめください。
●近くを自動車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
●子機での通話は電波を使用しているため第三者に傍受される恐れがありますのでご注意ください。
●蛍光灯やブレーカーの入／切で通話が途切れることがあります。
●コードレス電話機（親機）を2台以上使用すると、2台の親機の設置場所が近いときは、同時に通話ボタンを押すと、通話ができなくなることがあります。また、通話中に雑音が入ったり、電話がかかってきても子機の呼び出し音が鳴らないことがありますので、コードレス電話機（親機）を2台以上接続することは、避けてください。
●次のようなところでは使用しないでください。

親機と子機間の見通しの悪いところ

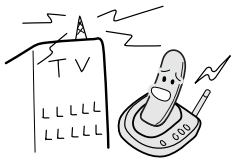


※雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

テレビ、ラジオ、OA機器のそば
（磁石やスピーカーのそばなど）

※雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

放送局の近くや電波の強いところ

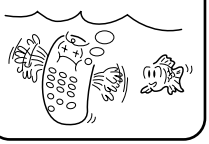


※誤動作や混信の恐れがあります。

●放送局の近くでお使いの場合、ラジオ放送などが混信するときは、お買い上げの販売店、または79ページの「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。
●子機は、次のことにご注意ください。

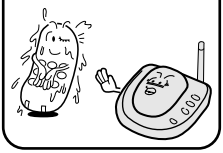
流水にあてない

水の中につけない



濡れたまま放置しない

水滴がついたまま親機に乗せない

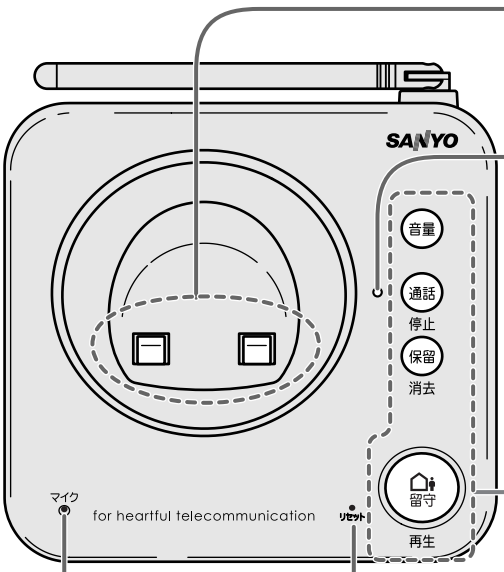


●濡れたとき、または水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
●シャンプー、中性洗剤などのついた手でさわると、変色等の原因となることがあります。

各部の名前とはたらき

親　機

前面



充電端子
子機を充電するときに使います。(15ページ)
※別売品の増設子機を増設し置いても動作しますが、通常は子機1を置くことをおすすめします。

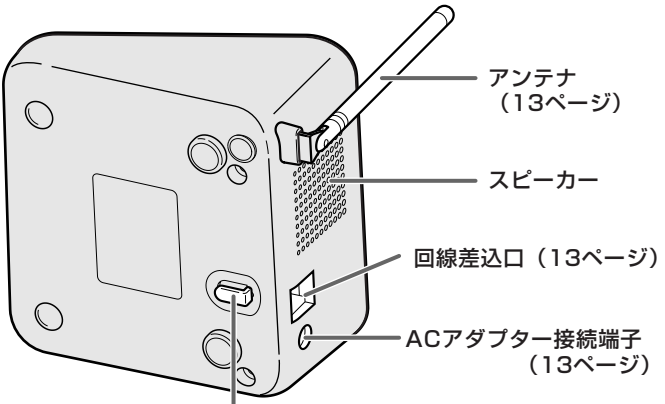
通話ランプ
電話がかかってくると点滅します。
通話中は点灯します。

- 音量：音量を調節するときに使います。(19ページ)
- 通話／停止：
  - 電話を受けるときに使います。(23ページ)
  - 通話や操作を中止するときに使います。
  - 子機1を呼び出すときに使います。(29ページ)
- 保留／消去：
  - 通話を保留するときに使います。(25ページ)
  - 自作応答メッセージや用件を消すときに使います。(48,49ページ)
- 留守／再生[点灯,点滅]：
  - 留守番電話の設定や解除をするときに使います。(47ページ)
  - 録音された用件を聞くときや自作応答メッセージを録音するときに使います。(48,49ページ)
  - 子機1で通話中に通話内容を親機に録音するときに使います。(33ページ)

マイク
通話をするときに使います。
※指などでふさがないようにご注意ください。

リセット
どのボタンを押しても反応がないときに使います。(71ページ)

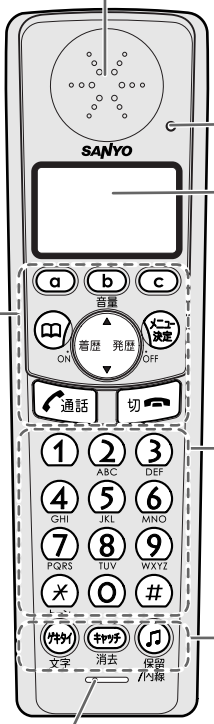
背面と底面



次ページへつづく→

子　機

前面



a **b** **c**
電話をよくかける相手を登録して、簡単に電話をかけるときに使います。
(42,46ページ)

電話帳を検索するときや登録するときに使います。
(43,45ページ)

メニュー決定
設定をするときに使います。
(12ページ)

音量 着歴 発歴
[上下]
・設定や電話帳の相手を選ぶときに使います。
(12,45ページ)
・音量をかえるときに使います。(20ページ)

着歴 ON
[左側]
・電話をかけてきた相手を確認するときに使います。
(64ページ)
・設定を「ON」にするときに使います。(54ページ)

着歴 発歴 OFF
[右側]
・電話をかけた相手にかけ直すときに使います。
(27ページ)
・ポーズ（待ち時間）を入れるときに使います。
(21ページ)
・設定を「OFF」にするときに使います。(54ページ)

通話
[点灯,点滅]
通話をするときに使います。
(21ページ)

切
通話や操作を中止するときに使います。(21ページ)

ダイヤルボタン
（ダイヤルボタンは点灯されません。）
電話をかけるときや名前や電話番号を入力するときに使います。(21,43ページ)

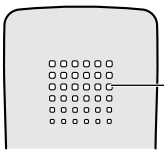
＊ トーン
ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するときに使います。(32ページ)

ﾅｶﾀｲ 文字
・迷惑な電話を切りたいときに使います。(34ページ)
・文字の入力モードを選ぶときに使います。(44ページ)

ｷｬｯﾁ 消去
・キャッチホンの相手に切りかえるときに使います。
(32ページ)
・登録内容や用件を消すときに使います。(42,53ページ)

♫ 保留/内線
・通話を保留するときに使います。(25ページ)
・親機を呼び出すときに使います。(30ページ)

背面



液晶ディスプレイ

※すべてが表示されている画面を記載しています。
※左4桁までは、アルファベット表示対応のため、文字の中央の線が2つに区切られています。

着歴 着信履歴を確認しているときに表示されます。(64ページ)

発歴 発信履歴を確認しているときに表示されます。(27ページ)

電池の容量が少なくなると点滅または表示されます。(15ページ)

ガード 非通知 公衆 圏外 番号

迷惑電話ガードの設定が「オン」のときに表示されます。(65～68ページ)

※子機の電池を抜き差しすると、表示が消えます。設定した表示に戻すには、親機のACアダプターを電源コンセントから抜き、もう一度電源コンセントに差し込んでください。

用件 あり

用件が録音されているときに表示されます。(53ページ)

転送

用件転送の設定が「オン」のときに表示されます。(57ページ)

英数

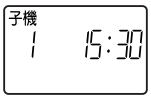
電話帳で文字を入力するときに文字の入力モードが表示されます。(44ページ)

呼出音切

子機の呼び出し音の音量が「切」に設定されているときに表示されます。(20ページ)

●待機中

子機の内線番号と時刻が表示されます。



●通話中

電話をかけたときは、電話番号が表示されます。

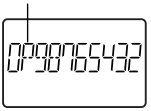
●通話終了後(約5秒間通話時間が表示されます。)

通話時間表示

(相手と通話した時間がディスプレイに表示されます。構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどで電話をかけたときは表示されません。)

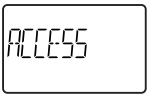
●電話番号登録中

番号を入力中に 発歴 を押してポーズを入力すると「P」と表示されます。

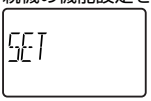


●機能設定中

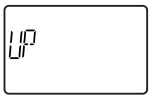
親機と通信をしているときに表示されます。



親機の機能設定をするときに表示されます。



着歴 発歴 の▼または▲で設定内容を選択しているときに表示されます。



機能一覧表

子機で、いろいろな機能の設定や登録ができます。

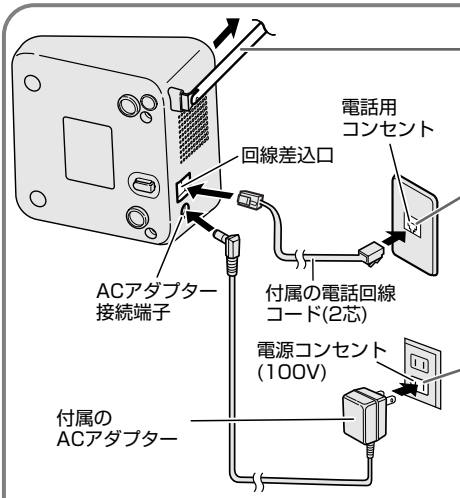
※次の表は(メニュー/決定)を押して(▲/▼)の▼または▲を押したときに表示される機能を順に記載しています。

表示部／機能名		機　能　内　容	お買い上げ時の設定	参照ページ
PLAY	用件再生	録音されている用件を聞く	—	53
ERASE ALL	用件全消去	録音されているすべての用件を消す	—	53
RUSU SET	留守録設定	留守番電話の設定と解除をする	—	54
TEL NUMBER	電話帳	電話帳を登録する	20件登録可能	43
QUIC CALL	クイック通話	クイック通話の設定をする	ON	28
SYS SET	親機の各種機能を子機1で設定します。（親機のスピーカーから設定状況が音声で流れます。）			
	呼び出し音質	外線の呼び出し音の種類をかえる	ベル標準	24
	保留メロディー	保留メロディーの種類をかえる	愛の挨拶	26
	用件録音時間	用件の録音時間をかえる	自動	51
	トールセーバー	用件の有無によって留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数をかえる	用件なし：5回 用件あり：2回	56
	用件自動消去	用件を聞いた後、自動的に用件を消す	オフ	55
	リモート･ターン･オン	リモート・ターン・オンの設定をする	オン	41
	暗証番号	暗証番号を登録する	登録なし	52
	用件転送	用件が録音されたら、外出先の電話に知らせる	オフ	58
	日時	西暦と日付と時刻を合わせる	2005年1月1日 午前0時0分	18
	回線種別	電話回線の種別を合わせる	自動	17
	ADSL設定	ADSL,ISDN接続時の通話音量をさげる	オフ	76
	携帯セレクトダイヤル	携帯セレクトダイヤルの設定をする	オフ	37
	ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする	自動	63
	迷惑電話ガード	迷惑電話ガードを設定する	オフ	65

お知らせ

●親機の各種機能の設定ができるのは、「子機1」のみです。
●親機の各種機能の設定をするときは、親機の近くで操作をしてください。
　親機と離れすぎると、正しく設定されないことがあります。
●親機との通信中はディスプレイに「ACCESS」と表示されます。
　表示されているときに「(切)」を押したり親機に戻したりすると、親機との通信が中止されます。

接続する



1 アンテナを立ててのばす

立てて4段にのばして使用してください。

2 電話回線コードを電話用コンセントと親機の回線差込口に差し込む

ADSL回線、ISDN回線のときは
75ページをご覧ください。

3 ACアダプターを電源コンセントとACアダプター接続端子に差し込む

ACアダプターを接続すると…

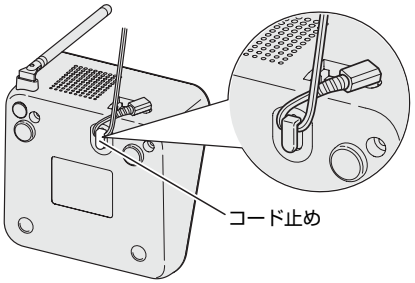
(留守 再生)と通話ランプが点滅されます。

●「ピー」と鳴り、電話回線の種別の自動設定を始めますので、約30秒間は使用できません。

※設定中にACアダプターを抜くと、本機が使えなくなることがあります。

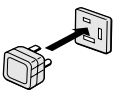
再び「ピー」と鳴り、回線の自動設定が終わります。
続けて携帯セレクトダイヤルの設定状態になり、親機のスピーカーから音声が聞こえます。(14ページ)

ACアダプターコードの処理のしかた

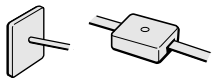


電話用コンセントがモジュラージャック以外のときは

■3ピンプラグ式のとき
市販の3ピンプラグ変換アダプターをお買い上げください。



■直接配線方式のとき
お近くのNTTにご相談ください。



メモ

●**「電話回線を接続してください」と聞こえたときは**(10回流れます。)
電話回線コードが接続されていません。音声が流れている間に、電話回線コードを接続してください。再度、電話回線の自動設定を始めます。

●(留守 再生)**と通話ランプが点滅されるときは**
(71ページ)

お知らせ

●ACアダプターや、底面が温かくなりますが、故障ではありませんので、そのままご使用ください。

●本機の接続は、モジュラー方式(6極2芯)です。ホームテレホンやビジネスホン(4芯や6芯)から買いかえたときはそのままでは接続できません。そのまま接続すると、故障の原因となることがあります。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

携帯セレクトダイヤルを設定する

電話回線の自動設定が終わると、携帯セレクトダイヤルの設定ができます。

携帯電話へ電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者番号を付けると、その電話事業者が設定する料金で通話をすることができます。
携帯セレクトダイヤルを設定すると、自動的に事業者番号を付けて電話をかけることができます。

※NTT東日本・NTT西日本の「ひかり電話」やNTT東日本・NTT西日本以外のサービス事業者が提供する直収電話サービスをご利用時、およびホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続したときは、携帯セレクトダイヤルは利用できません。
必ず携帯セレクトダイヤルを「オフ」（下記手順で 通話 停止 を押す）にしてください。

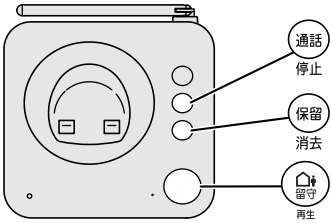
「携帯セレクトダイヤル」「NTT東日本は保留ボタン、NTT西日本は留守ボタン、オフは通話ボタンを押してください」と音声がくり返し聞こえます。

1 携帯セレクトダイヤルの設定を選ぶ

通話 停止 ：携帯セレクトダイヤルを利用しない（オフ）
保留 消去 ：NTT東日本のサービスを利用する
留守 再生 ：NTT西日本のサービスを利用する

設定された内容が親機から聞こえます。

「117」や「177」へダイヤルして、電話がかけられることを確かめてください。
（電話がつながると通話料金がかかります。）



IP電話サービスをご利用のとき

IP電話サービスを契約している電話機から携帯セレクトダイヤルを利用するときは、IP電話サービスを一時解除する必要がありますので、39ページの「IP電話サービスをご利用のとき」でIP電話解除番号を設定してください。

お知らせ

- 本機には、NTT東日本（0036）とNTT西日本（0039）の事業者番号が登録されています。NTT東日本とNTT西日本以外の電話事業者を利用するときは、37ページ「携帯セレクトダイヤルを設定する」で事業者番号を登録してください。
- 携帯セレクトダイヤルについて、詳しくは35ページをご覧ください。
- 本機能は、登録した固定電話の各サービス事業者により、サービス提供エリアが異なります。詳しくは各事業者に直接お問い合わせください。

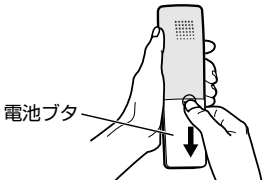
子機を充電する

初めてお使いになるときや電池を交換したときは、必ず約**16時間充電**してください。
充電しないと通話中に電話が切れたりすることがあります。

※電池の容量が少ないと、子機を親機に置いても10分程度ディスプレイに何も表示されないことがあります。故障ではありませんのでそのまま充電してください。

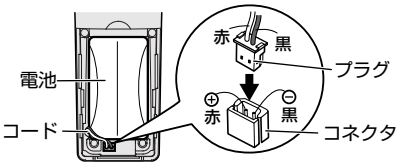
1 電池ブタを開ける

※図のように親指でミゾの部分を押しながら矢印の方向へ引いてください。



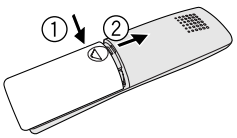
2 電池のプラグを差し込み電池を入れる

※プラグは奥まで確実に差し込んでください。



電池の緑色のカバーは取らないでください。

3 電池ブタを閉める



4 子機を親機に置いて充電する

充電中は、充電ランプが点灯されます。

※いっぱいに充電されても、充電ランプは消灯されません。そのまま充電を続けても問題はありません。

※必ずボタン面を手前に向けて置いてください。**逆向きに置くと充電されません。**

メモ

●充電時間の目安は
約16時間

●使用時間の目安は
連続通話　　：約6時間
待ち受けのみ：約120時間

●子機をお使いのあとは
充電不足にならないよう常に親機に戻すことをおすすめします。また、ACアダプターは電源コンセントに差し込んでおいてください。

●電池の交換時期は
連続約16時間充電してもすぐにディスプレイの「▭」が点滅または表示されるときは、新しい電池と交換してください。

お知らせ

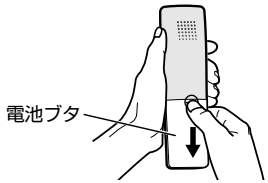
●充電不足になると、電池の「▭」が点滅または表示されます。通話中は約20秒ごとに「ピピッ」と鳴りますので、すぐに充電してください。
●長期間子機を使用しないときは、電池を子機から外しておくことをおすすめします。
●長時間電話帳などの登録操作をすると、使用できる時間が短くなります。

電池の交換のしかた

連続約16時間充電してもすぐにディスプレイの「▭」が点滅または表示されるときは、新しい電池と交換してください。

1 電池ブタを開ける

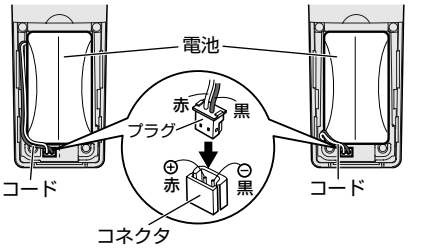
※図のように親指でミゾの部分を押しながら矢印の方向へ引いてください。



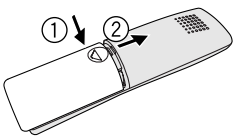
2 新しい電池と交換する

※プラグは奥まで確実に差し込んでください。

電池のコードが長いタイプのとき　　電池のコードが短いタイプのとき



3 電池ブタを閉める



4 子機を親機に置いて充電する

※必ずボタン面を手前に向けて置いてください。

逆向きに置くと充電されません。

電池のリサイクルについて

この製品には、ニカド電池を使用しています。
ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
交換後不要になった電池、および使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るか、ポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

リサイクル協力店のお問い合わせ先

・製品、ニカド電池をご購入いただいた販売店
・(社)電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

リサイクル時のご注意

・電池はショートしないようにしてください。
火災・感電の原因となります。
・外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
・電池を分解しないでください。

Ni-Cd

製品名	ニカド電池
電　　圧	DC 2.4V
電池タイプ	円筒密閉型

お願い

●当社指定以外の電池は故障の原因となりますので、使用しないでください。
指定以外の電池を使用したとき、故障や誤動作が生じても当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お知らせ

●電池を抜くと、呼び出し音の音量、受話音量の設定、発信履歴、着信履歴はお買い上げ時の設定に戻ります。時刻表示は「0：00」と点滅されますが、子機を親機から取り上げ、通話ボタンが点灯後、親機に戻すと設定されている時刻が表示されます。
●交換用電池（NTL-14）については、4ページをご覧ください。

電話回線の種別をかえる

電話回線の自動設定ができなかったときや電話回線の種別を変更契約したとき、転居などで電話回線の種別が変更になったときなどは、電話がかけられなくなることがあります。このときは、電話回線の種別を合わせてください。 【お買い上げ時は、「自動」】

電話回線の種別をかえる

1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して 「ひかり でんわ」を選び、メニュー決定 を押す

3 「回線種別」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー決定 を押す

現在設定されている回線種別が親機から聞こえます。

5 着歴 発歴 の▼または▲を押して 電話回線の種別を合わせる

「自動」「パルス」「トーン」の中から選びます。

自　動：自動設定
パルス：ダイヤル回線
トーン：プッシュ回線

6 メニュー決定 を押す

手順5で「自動」を選んだときは、「ピー」と鳴ったあとに自動設定を始めます。もう一度「ピー」と鳴り、電話回線の種別が設定されます。

7 時刻表示に戻すには 切 を押す

「117」や「177」へダイヤルして、電話がかけられることを確かめてください。
（電話がつながると通話料金がかかります。）

お知らせ

- 電話回線の種別が不明なときは、NTTの支店、営業所にお問い合わせください。
- 本機をファクシミリや構内交換機、ホームテレホンシステムやISDN回線用でターミナルアダプター（TA）などに接続してお使いのときや、IP電話機能付きの端末機器に接続してお使いのときは、回線によっては「自動」に合わせても正しく選択されないことがあります。このときは、電話回線の種別を合わせてください。

西暦と日付と時刻を合わせる

西暦と日付と時刻を合わせておくと、用件を聞くときに録音された日付と時刻を音声でお知らせします。（タイムスタンプ機能）

【お買い上げ時は、「2005年1月1日午前0時0分」】

西暦と日付と時刻をあわせる

1 親機から取り上げ、[切]を押したあとで[メニュー決定]を押す

2 [着歴 発歴]の▼または▲を押して「DATA SET」を選び、[メニュー決定]を押す

3 「日時」と聞こえるまで[着歴 発歴]の▼または▲を押す

4 [メニュー決定]を押す

現在設定されている日時が親機から聞こえます。

5 ダイヤルボタンで西暦と日付と時刻を入力する

ボタンを押したあとの親機から聞こえる「ピッ」と鳴る音を確認しながら、ゆっくり押してください。
子機の液晶ディスプレイには、ボタンを押したときの1桁のみ表示されます。

・西暦は、下2桁の数字
・月日は、月2桁、日2桁の数字
・時刻は、24時間制で4桁の数字

例）2007年4月10日午後2時3分は…

0 7 0 4 1 0 1 4 0 3
西暦　月　日　時刻

6 [メニュー決定]を押す

入力した日付と時刻が親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには[切]を押す

メモ

●入力を間違えたときは

[切]を押して、最初から操作をやり直してください。

お知らせ

●本機の時計は、あくまで目安としてご利用ください。誤差が生じたときは、設定し直してください。

音量を調節する

親機の「呼び出し音量」「スピーカー音量」を調節することができます。

親機の呼び出し音の音量を調節する

外線と内線の呼び出し音の音量を「極小」「小」「大」「特大」の4段階の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「大」】

1 通話をしていないときに
(音量)をくり返し押して
音量を調節する

親機のスピーカー音量を調節する

用件、応答メッセージ、テブラ通話など、親機のスピーカーから聞こえる音量を5段階の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「音量3」】

1 スピーカーから音声が流れているときに
(音量)をくり返し押して
音量を調節する

メモ

●呼び出し音を鳴らさないようにするには

(音量)を2秒以上押します。

現在設定されている呼び出し音が鳴ったあとに「ピピッ」と鳴ります。

※音量の「切」を解除するには、(音量)を2回押してください。

メモ

●スピーカー音を鳴らさないようにするには

スピーカーから音声が流れているときに(音量)を2秒以上押します。

※音量の「切」を解除するには、用件、応答メッセージ、テブラ通話動作中などに(音量)を押してください。

お知らせ

●呼び出し音が鳴っているときは、(音量)を押して呼び出し音の音量を調節することはできますが音量を「切」に設定することはできません。

子機の「呼び出し音量」「受話音量」を調節することができます。

子機の呼び出し音の音量を調節する

外線と内線の呼び出し音の音量を「小」「大」の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「大」】

1 親機から取り上げ、切を押したあとで着歴 発歴の▼または▲を押して音量を調節する

子機の受話音量を調節する

通話中に受話口から聞こえる音量を「標準」「大」の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「標準」】

1 通話中に着歴 発歴の▼または▲を押して音量を調節する

メモ

●呼び出し音を鳴らさないようにするには

着歴 発歴の▼を2秒以上押します。

現在設定されている呼び出し音が鳴ったあとに「ピピッ」と鳴り、ディスプレイの「呼出音切」が表示されます。

※音量の「切」を解除するには、着歴 発歴の▲を2回押してください。ディスプレイの「呼出音切」が消えます。

お知らせ

●呼び出し音が鳴っているときは、着歴 発歴の▼または▲を押して呼び出し音の音量を調節することはできますが音量を「切」に設定することはできません。

電話をかける

子機で電話をかける

子機で電話をかけます。
※親機はダイヤルボタンと受話器がありませんので、電話をかけることはできません。

1 子機を親機から取り上げる

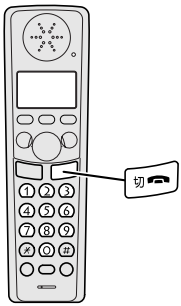
通話が点灯されます。
親機から外しているときは 通話 を押してください。

2 発信音「ツー」が聞こえたら
ダイヤルボタンで
相手の電話番号を押す

3 相手と話をする

4 話が終わったら
親機に戻す、または 切 を押す

通話終了後、通話時間が約5秒間表示されたあと時刻表示に戻ります。



メモ

●相手の声が小さくて聞き取りにくいときは
（20ページ「受話音量を調節する」）

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れるには

再発 を押します。
1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。
※番号を1桁以上入力しないと、ポーズを入力することはできません。

お知らせ

●通話時間の表示はおおよその目安です。
●0036,0039などの通話サービスを利用するときは「携帯セレクトダイヤル」の設定をおすすめします。（37ページ）
●手動で0036,0039などの特番をダイヤルするときに電話がつながらないときは、特番の後にポーズ（待ち時間）を入れてください。

電話を受ける

次ページへつづく→

子機で電話を受ける

子機で電話を受けます。
※親機を使って電話を受けるには、23ページをご覧ください。

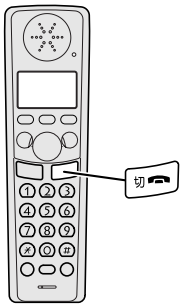
1 呼び出し音が鳴ったら
子機を親機から取り上げる

親機から取り上げると 通話 の点滅が点灯にかわります。
親機から外しているときは 通話 を押してください。

2 **相手と話をする**

3 話が終わったら
親機に戻す、または 切 を押す

通話終了後、通話時間が約5秒間表示されたあと時刻表示に戻ります。



メモ

●相手の声が小さくて聞き取りにくいときは
（20ページ「受話音量を調節する」）
●呼び出し音の音量を調節するには（20ページ）
●電話の相手に待っていただくときは（保留）

1 通話中に 保留/内線 を押す

2 もう一度話をするには 保留/内線 を押す

お知らせ

●通話時間の表示はおおよその目安です。

電話を受ける

親機で電話を受ける

子機を置いたまま手ぶらで電話を受け、通話をすることができます。

※親機は、ダイヤルボタンがありませんので電話をかけることはできません。

テブラ通話について

- まわりの音が大きく騒がしいときは、相手の声が聞き取りにくくなります。テブラ通話は、静かなところでお話しいただくか、聞き取りにくいときは、子機で話をしてください。
- テブラ通話をするときは、相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。相手の話が終わらないうちに話すと、声が途切れて聞こえることがあります。
- テブラ通話中に電話の相手が保留メロディーを流したとき、保留メロディーが聞き取りにくくなることがあります。

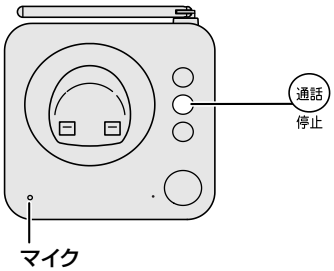
1 呼び出し音が鳴ったら (通話) を押す

通話ランプが点滅から点灯へかわります。

2 相手が出たら
マイクに向かって話をする

3 話が終わったら (通話) を押す

通話ランプが消灯されます。



メモ

- **相手の声が小さくて聞き取りにくいときは（19ページ「スピーカー音量を調節する」）**
- **呼び出し音の音量を調節するには（19ページ）**
- **呼び出し音の種類をかえるには（24ページ）**
- **テブラ通話中に子機での通話にかえたいときは**
  子機を親機から取り上げます。
  子機を親機から外しているときは、親機の (保留) を押したあと子機の (通話) を押してください、

お知らせ

- マイクからの距離は約50cmが目安です。周囲が騒がしいときには、マイクに近づいてお話しください。

呼び出し音の種類について

親機の外線の呼び出し音の種類を、ベル（3種類）とメロディー（7種類）の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「ベル標準」】

1 親機から取り上げ、[切]を押したあとで[メニュー決定]を押す

2 [着歴 発歴]の▼または▲を押して「CHG SET」を選び、[メニュー決定]を押す

3 「呼び出し音質」と聞こえるまで[着歴 発歴]の▼または▲を押す

4 [メニュー決定]を押す

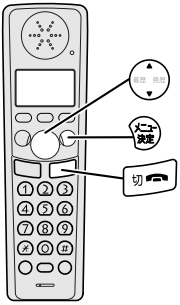
現在設定されている呼び出し音が親機から流れます。

5 [着歴 発歴]の▼または▲を押して呼び出し音の種類を選ぶ

6 [メニュー決定]を押す

「呼び出し音質を設定しました」と親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには[切]を押す



メモ

●呼び出し音の種類について

呼び出し音の種類［曲名］	
ベル標準	プルルルルルル
ベル高音	プルルルルルル（高音）
メロディー1	ハイ・ホー
メロディー2	麦畑
メロディー3	山の音楽家
メロディー4	きらきら星
メロディー5	海のマーチ
メロディー6	乙女の祈り
メロディー7	アメイジング･グレイス
ベル低音	プルルルルルル（低音）

お知らせ

●子機は呼び出し音の種類をかえることはできません。
●内線の呼び出し音の種類をかえることはできません。

電話の相手に待っていただく（保留）

通話中、相手に待ってもらうときに保留メロディーを流すことができます。
また、保留メロディーの種類をかえることもできます。（26ページ）

親機で保留にする

1 通話中に（保留）を押す

スピーカーから保留メロディーが流れ、お互いの声は聞こえません。

2 親機または子機で電話に出る

親機で電話にでるとき

（通話）を押す

保留メロディーが止まり、話ができます。

子機で電話にでるとき

親機から取り上げる

[通話] が点灯され、話ができます。

親機から外しているときは、[通話] を押します。
親機から流れている保留メロディーが止まり話ができます。

子機で保留にする

1 通話中に（保留/内線）を押す

保留メロディーが流れ、お互いの声は聞こえません。

2 親機に戻す、または [切] を押す

親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。

3 子機または親機で電話に出る

子機で電話にでるとき

親機から取り上げる

[通話] が点灯され、話ができます。

親機から外しているときは、[通話] を押します。
親機から流れている保留メロディーが止まり話ができます。

親機で電話にでるとき

（通話）を押す

保留メロディーが止まり、話ができます。

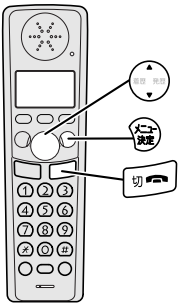
お知らせ

●保留メロディーが親機のスピーカーから約5分間流れると保留の解除忘れを防止するため、自動的に電話が切れます。5分以内に通話に戻してください。

保留メロディーをかえる

保留メロディーを3種類の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「保留メロディー1：愛の挨拶」】



1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー 決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「ﾎﾘｭｳ ｾｯﾃｲ」を選び、メニュー 決定 を押す

3 「保留メロディー」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー 決定 を押す

現在設定されている保留メロディーが親機から流れます。

5 着歴 発歴 の▼または▲を押して保留メロディーを選ぶ

選んだ保留メロディーが親機から流れます。

6 メニュー 決定 を押す

「保留メロディーを設定しました」と親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには 切 を押す

メモ

●保留メロディーの種類について

保留メロディーの種類［曲名］	
保留メロディー1	愛の挨拶
保留メロディー2	大きな古時計
保留メロディー3	懐かしきケンタッキーの我が家

電話をかけ直す（再ダイヤル）

話し中や用件を言い忘れたときなど、簡単にかけ直すことができます。
電話をかけた相手の電話番号は、最新の3件まで記憶されます。（発信履歴）

1 親機から取り上げたときは[切]を押したあとで

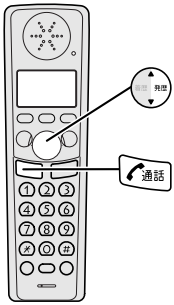
[着歴 発歴]を押す

ディスプレイに最後に電話をかけた相手と「[発歴]」が表示されます。

2 [着歴 発歴]の▼または▲を押して相手を選ぶ

3 [通話]を押す、または親機から取り上げる

表示されている電話番号に電話をかけます。



メモ

●発信履歴を確認するには

1 手順1、2

2 [切]を押す

●発信履歴を消すには

1 手順1、2

2 [キャッチ 消去]を2回押す

3 [切]を押す

●発信履歴を電話帳に登録するには

1 手順1、2

2 [電話帳]を押す

3 ダイヤルボタンで名前（イニシャル・ニックネームなど）を入力する（44ページ）

4 [メニュー 決定]を3回押す

●発信履歴をワンタッチダイヤルに登録するには

1 手順1、2

2 [メニュー 決定]を2回押す

3 登録したいボタン（a、b、c）を押す

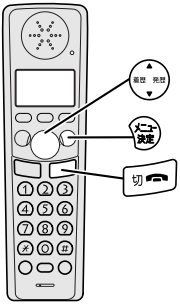
お知らせ

●再ダイヤルできる電話番号は32桁までです。
●通話中にダイヤルボタンを押すと、再ダイヤルをするとき一緒にダイヤルされ、間違った相手にかかることがありますので注意してください。
●記憶された相手が3件を超えたときは、古い日付時刻から順に消されます。

クイック通話を設定する

クイック通話の設定を「ON」にすると、子機を親機から取り上げるだけで自動的に電話がつながります。

※クイック通話の設定を「OFF」にすると、子機を親機から取り上げても、通話ボタンを押すまでは電話がつながりません。　【お買い上げ時は、「ON」】

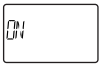


1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー 決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「QUIC CALL」を選ぶ

3 メニュー 決定 を押す

現在設定されている状態が表示されます。



4 ON 着歴 発歴 または 着歴 発歴 OFF を押して クイック通話の設定を選ぶ

- ON 着歴 発歴 [ON]：親機から取り上げるだけで電話がつながる
- 着歴 発歴 OFF [OFF]：親機から取り上げても 通話 を押すまではつながらない

5 時刻表示に戻すには 切 を押す

親機と子機で話をする（内線通話）

親機から子機1を呼び出す

※親機から呼び出せる子機は「子機1」のみです。

呼び出す側	呼び出される側
1 (通話)を押す 通話ランプが点滅し、呼び出しを始めます。	呼び出し音が鳴ったら (保留/内線) または 通話 を押す 約20秒間呼び出し音が鳴ります。
2 子機と話をする ●内線通話中に電話がかかってきたときは、親機から呼び出し音が鳴り始めてから(通話)を押して内線通話を終了し、もう一度 (通話)を押します。	親機と話をする ●内線通話中に電話がかかってきたときは、子機の呼び出し音が鳴り始めてから 通話 を押します。
3 話が終わったら (通話)を押す	話が終わったら 切 を押す

メモ

●呼び出しを中止するには

(通話) を押します。

お知らせ

●親機に子機が置いてあるときは、「子機1」を呼び出すことはできません。
●内線通話中に電話がかかってきたときは、ナンバー・ディスプレイの便利な機能（61ページ）が正しく動作しないことがあります。
●約20秒間呼び出しても子機が出ないと、呼び出しを中止します。

子機から親機を呼び出す

呼び出す側	呼び出される側
1 保留/内線 を押して # を押す 呼び出しを始めます。	→ 呼び出し音が鳴ったら 通話 を押す 約20秒間呼び出し音が鳴ります。
2 親機と話をする ●内線通話中に電話がかかってきたときは、子機の呼び出し音が鳴り始めてから 通話 を押します。	→ 子機と話をする ●内線通話中に電話がかかってきたときは、親機から呼び出し音が鳴り始めてから 通話 を押して内線通話を終了し、もう一度 通話 を押します。
3 話が終わったら 切 を押す	→ 話が終わったら 通話 を押す

メモ

●呼び出しを中止するには

切 を押します。

お知らせ

- ●親機に子機が置いてあるときは、「子機1」から親機を呼び出すことはできません。
- ●内線通話中に電話がかかってきたときは、ナンバー・ディスプレイの便利な機能（61ページ）が正しく動作しないことがあります。
- ●約20秒間呼び出しても親機が出ないと、呼び出しを中止します。
- ●子機と他の子機での通話はできません。

外からかかってきた電話をまわす（保留転送）

子機で受けた電話を親機へまわすことができます。
※親機で受けた電話を子機へまわすことはできません。

子　機	親　機
1 通話中に 保留/内線 を押し、＃を押す 外線の相手との通話に戻すには、通話を押します。	→ 呼び出し音が鳴ったら 通話 を押す 約20秒間呼び出し音が鳴ります。
2 親機が電話に出たら 電話をまわすことを伝える	
3 話が終わったら 切 を押す	→ 子機が電話を切ると外線の相手につながる 外線の相手と話をする 話が終わったら 通話 を押す

メモ

●近くの親機または子機に電話をまわすには
（25ページ）

お知らせ

●親機に子機が置いてあるときは、「子機1」から親機を呼び出すことはできません。
●約20秒間呼び出しても親機がでないと、呼び出しを中止します。

キャッチホンサービスとプッシュホンサービスを利用する

キャッチホンサービスについて

キャッチホンサービスを利用するには、NTTとの契約が必要です。
お近くのNTTにお申し込みください。
（毎月基本料金が必要です。）

通話中に電話がかかってくるとキャッチホンの信号音が聞こえる

1 キャッチを押す

新しくかかってきた相手に電話がつながります。もとの相手には、保留メロディーが流れます。

2 もとの相手に戻すには、もう一度キャッチを押す

メモ

●親機で通話中にキャッチホンの信号音が聞こえたときは
子機での通話にかえてから、上記操作をしてください。（25ページ）

お知らせ

- ●キャッチホンの利用以外に、キャッチを押すと電話が切れることがありますので、ご注意ください。
- ●キャッチホンサービスを利用のとき、キャッチを押してから新しくかかってきた相手につながるまで多少時間がかかることがあります。
- ●ISDN回線のとき、ターミナルアダプター（TA）の種類によっては、キャッチが使えないことがありますが、フッキング検出時間の調節などで使えることがあります。ターミナルアダプター（TA）の製造メーカーへお問い合わせください。

プッシュホンサービスについて

プッシュ（トーン）回線をお使いのときは、この項目は必要ありません。

ダイヤル回線でも、一時的にプッシュ（トーン）信号に切りかえ、チケット予約やポケットベルなどのサービスを利用することができます。

1 子機を親機から取り上げる

親機から外しているときは、通話を押してください。

2 サービス提供先へダイヤルする

相手につながりテレホンサービスのメッセージが聞こえます。

3 電話がつながったら✳（トーン）を押す

以降は、プッシュ（トーン）信号に切りかわります。

4 サービス提供先の指示に従い操作をする

お知らせ

- ●✳（トーン）を使ってもサービスを受けられないときは、サービス提供先へお問い合わせください。
- ●一度電話を切ると、もとのダイヤル回線に戻ります。

電話の相手との通話内容を録音する（通話録音）

「子機1」で通話しているときに、通話内容を親機に録音することができます。
大事な内容のときなど、あわててメモ用紙を準備しなくても、通話のあとで録音した内容を聞くことができます。

1 「子機1」で通話中に、親機の

留守 再生を2秒以上押す

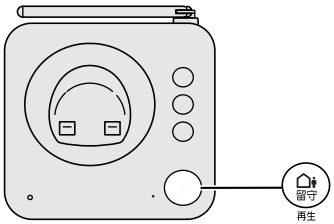
留守 再生 が点灯し、通話内容が録音されます。

2 録音を終わるときは

もう一度 留守 再生 を押す

留守 再生 が消灯されます。

留守番電話設定時は 留守 再生 が 点滅されます。



メモ

●録音した内容を聞くには（48,53ページ）
●録音した内容を消すには（48,53ページ）

お知らせ

●録音できる時間と件数は
（用件、通話録音、自作応答メッセージの
合計録音時間、合計録音件数）
録音できる時間：約11分
録音できる件数：最大50件

●留守 再生 点灯中に通話録音を開始したときは、留守 再生 は点灯したままです。

●通話録音ができるのは、子機1で通話しているときのみです。親機や増設子機での通話を録音することはできません。

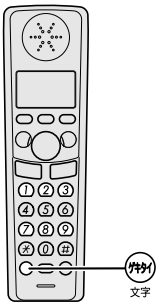
迷惑な電話を切りたいときは（迷惑ゲキタイ機能）

迷惑電話やいたずら電話の相手にゲキタイメッセージ（3種類）を流すことができます。
また、迷惑な相手からの電話や長電話など、電話を切るきっかけをつくりたいときに、きっかけ音（3種類）を流して電話を切りやすくすることができます。

1 通話中に
ゲキタイ（文字）を押す

2 10秒以内に
ダイヤルボタンで ゲキタイメッセージ、または きっかけ音を選ぶ

選んだゲキタイメッセージ、または
きっかけ音がお互いに1回聞こえます。



■ゲキタイメッセージの種類

ボタン	ゲキタイメッセージ
①	迷惑をしております。 かけてこないでください。
②	通話を録音します。（※）
③	冗談はやめてください。

（※）：通話録音機能は働きません。

■きっかけ音の種類

ボタン	きっかけ音
⑦	携帯電話の着信音
⑧	ドアホンの音
⑨	キャッチホンの音

お知らせ

- 続けて操作をするときは、少しの間（数秒間）待って、手順1から操作をしてください。
- ゲキタイメッセージやきっかけ音が流れているときも、お互いの声は聞こえます。
- 手順2で10秒以上経過したときは、ゲキタイメッセージやきっかけ音を選ぶことができません。もう一度最初から操作をやり直してください。

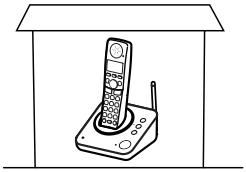
携帯セレクトダイヤルを利用する

携帯電話へ電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者番号を付けると、そのサービス事業者が設定する料金で通話をすることができます。（お申込み手続きは不要、基本料は無料です。）携帯セレクトダイヤル機能を設定すると、携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者番号を付けて電話をかけることができます。

※通話料金やサービス内容、事業者番号は各固定電話事業者へお問い合わせください。
※通話先や通話時間、発信事業者の料金プラン等によっては、一部お安くならないことがあります。詳しくは、ご利用の固定電話発携帯通話サービス事業者へお問い合わせください。

NTT東日本・NTT西日本の「ひかり電話」やNTT東日本・NTT西日本以外のサービス事業者が提供する直収電話サービスを利用、およびホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続したときは、携帯セレクトダイヤルは利用できません。38ページの手順で、必ず携帯セレクトダイヤルを「オフ」にしてください。

■携帯セレクトダイヤルを設定すると



事業者番号を自動付与してダイヤルされます。

＜固定電話（かける側）＞
携帯電話の電話番号をダイヤルする

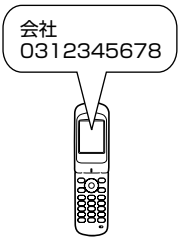
＜携帯電話（受ける側）＞
呼び出し音が鳴り、相手の電話番号が表示される

■「090-□□□□-□□□□」とダイヤルボタンを押して電話をかけたとき

0036-090-□□□□-□□□□
＜例＞「NTT東日本(0036)」に設定したとき

■「090-□□□□-□□□□」をワンタッチダイヤル・電話帳・発信履歴・着信履歴を使って電話をかけたとき

0036-090-□□□□-□□□□
＜例＞「NTT東日本(0036)」に設定したとき



■「090-□□□□-□□□□」の前に「186(通知)」「184(非通知)」を付けて電話をかけたとき

186-**0036**-090-□□□□-□□□□
184-**0036**-090-□□□□-□□□□［※］
＜例＞「NTT東日本(0036)」に設定したとき

※「184」のときは、電話番号は表示されません。

お知らせ

●マイラインプラス（マイライン）の対象になりません。
●携帯電話事業者の留守番電話サービスの遠隔操作や船舶電話など一部の利用できない番号帯があります。
●PHSへの通話は、利用できません。
●携帯電話以外の電話にかけるときは、携帯セレクトダイヤル機能は働きません。

次ページへつづく→

ご 注 意

■事業者番号について

- ●事業者番号は、各事業者ごとに異なります。事業者番号や料金プランなど、サービスの内容につきましては、固定電話の各サービス事業者にお問い合わせください。
- ●固定電話の各事業者により、サービス提供エリアが異なります。詳しくは、各事業者に直接お問い合わせください。
- ●携帯セレクトダイヤルを利用しているときは、携帯電話の番号の前に「事業者番号」や「IP電話解除番号（IP電話サービスを利用しないで電話をかけるための番号）」をダイヤルしないでください。電話をかけることができなくなったり、通話料金などが異なることがあります。
- ●事業者番号に市外局番や存在しない事業者番号を設定すると、相手につながりません。
- ●通話先や通話時間、発信事業者の料金プランなどによっては、料金が異なります。各固定電話事業者へお問い合わせください。

■携帯セレクトダイヤルについて

- ●事業者番号は変更することができます。（37ページ）
- ●固定電話から携帯電話への通話サービスをご利用にならないときは、「オフ」にしてください。（38ページ）「オン」にして使用すると、携帯電話への通話料金は、設定したサービス事業者のご利用分として請求されます。
- ●NTT東日本・NTT西日本以外のサービス事業者が提供する「直収電話サービス」をご利用のお客さまは、設定を「オフ」にしてください。相手の携帯電話につながらないときがあります。
  なお、直収電話サービスについては、各サービス事業者へお問い合わせください。
- ●ホームテレホンや構内交換機(PBX)に接続したとき、およびNTT東日本・NTT西日本の「ひかり電話」をご利用のときは、携帯セレクトダイヤルを「オフ」にしてください。電話をかけることができないときがあります。（このとき、携帯セレクトダイヤルはご利用になれません。）
- ●IP電話サービスを利用しているとき、接続するVoIP機器（ルーターなど）によっては、本機能が正しく動作しないことがあります。

■操作について

- ●携帯セレクトダイヤルを利用して電話をかけるとき、ディスプレイに事業者番号やIP電話解除番号は表示されません。また、発信履歴に事業者番号やIP電話解除番号も記憶されません。
- ●通話中にキャッチ/消去ボタンを利用して電話をかけるとき（トリオホンご利用時など）には、この機能は動作しません。
- ●ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえないことがあります。これは、本機が事業者番号の付与判定をしているためであり故障ではありません。
- ●携帯セレクトダイヤルを利用しているときは、「184」「186」の後にポーズ（待ち時間）を入力しないでください。ポーズ（待ち時間）を入力すると、携帯セレクトダイヤルが正しく動作しないことがあります。
- ●携帯セレクトダイヤルを設定したときでも、携帯電話番号の前に「1111（携帯セレクトダイヤル解除番号）」をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯セレクトダイヤルを解除して電話をかけることができます。
- ●携帯電話事業者の留守番電話サービスの遠隔操作や船舶電話などには、携帯電話番号の前に「1111（携帯セレクトダイヤル解除番号）」をつけてダイヤルしてください。その通話に限り、携帯セレクトダイヤルを解除して電話をかけることができます。

携帯セレクトダイヤルを設定する

携帯セレクトダイヤルを利用するには、利用するサービス事業者の事業者番号の設定が必要です。

【お買い上げ時は、設定「オフ」、事業者番号「未設定」】

※本機には、あらかじめNTT東日本（0036）とNTT西日本（0039）の事業者番号が登録されています。NTT東日本とNTT西日本以外のサービス事業者を利用するときは、事業者番号を登録してください。

※IP電話サービスをご利用のときは、IP電話サービスを一時解除する必要があります。（39ページ）

1 親機から取り上げ、[切]を押したあとで[メニュー 決定]を押す

2 [着歴 発歴]の▼または▲を押して「DUAL SEL」を選び、[メニュー 決定]を押す

3 「携帯セレクトダイヤル」と聞こえるまで[着歴 発歴]の▼または▲を押す

4 [メニュー 決定]を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 [着歴 発歴]の▼または▲を押して「オン」を選ぶ

6 [メニュー 決定]を押す

7 [着歴 発歴]の▼または▲を押して「事業者番号設定」を選ぶ

8 [メニュー 決定]を押す

9 [着歴 発歴]の▼または▲を押して事業者を選ぶ

「NTT東日本」「NTT西日本」「その他」の中から選びます。

「NTT東日本」「NTT西日本」を選んだとき

手順 **10** へ

「その他」を選んだとき

[メニュー 決定]を押しダイヤルボタンで事業者番号を入力する

10 [メニュー 決定]を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

11 時刻表示に戻すには[切]を押す

次ページへつづく→

メモ

●携帯セレクトダイヤルを「オフ」（解除）にするには

1 手順❶～❹

2 ▲▼の▼または▲を押して「オフ」を選ぶ

3 メニュー決定を押す

4 切を押す

お知らせ

●サービス提供エリア外の事業者番号を登録すると、電話がつながらないことがあります。

●事業者番号や通話料金、サービス内容は、各固定電話事業者へお問い合わせください。

IP電話サービスをご利用のとき

携帯セレクトダイヤルを利用して電話をかけるには、一時的にIP電話サービスを解除する必要があります。

携帯セレクトダイヤルの設定（37ページ）とIP電話解除番号（IP電話サービスを利用しないで電話をかけるための番号）を設定してください。

【お買い上げ時は、携帯セレクトダイヤル設定「オフ」、IP電話設定「オフ」、IP電話解除番号「0000」】

※携帯セレクトダイヤルにIP電話解除番号を登録しておけば、携帯電話へ電話をかけるときに、常にIP電話解除番号もダイヤルの最初に自動付与することができ、IP電話サービスをご利用のときも簡単に携帯セレクトダイヤルを利用することができます。

1. 親機から取り上げ、切を押したあとでメニュー決定を押す
2. 着歴 発歴の▼または▲を押して「ﾀｲﾔﾙ ｾｯﾄ」を選び、メニュー決定を押す
3. 「携帯セレクトダイヤル」と聞こえるまで着歴 発歴の▼または▲を押す
4. メニュー決定を押す

   現在設定されている内容が親機から聞こえます。
5. 着歴 発歴の▼または▲を押して「オン」を選ぶ
6. メニュー決定を押す
7. 着歴 発歴の▼または▲を押して「IP電話設定」を選ぶ
8. メニュー決定を押す
9. 着歴 発歴の▼または▲を押して「オン」を選ぶ
10. メニュー決定を押す
11. ダイヤルボタンでIP電話解除番号を入力する

    4桁まで入力できます。

    ボタンを押したあとの親機から聞こえる「ピッ」と鳴る音を確認しながら、ゆっくり押してください。子機の液晶ディスプレイには、ボタンを押したときの1桁のみ表示されます。
12. メニュー決定を押す

    設定された内容が親機から聞こえます。
13. 時刻表示に戻すには 切 を押す

メモ

●IP電話解除番号の入力を間違えたときは

番号入力中に（キャッチ 消去）を押して、最初から直してください。

●IP電話設定を解除するには

1 手順❶～❾

2 （▲▼）の▼または▲を押して「オフ」を選ぶ

3 （メニュー 決定）を押す

4 （切）を押す

お知らせ

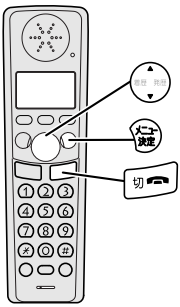
●契約のIP電話サービスによって、IP電話解除番号は異なります。
IP電話解除番号が不明なときは、契約のIP電話サービス事業者へお問い合わせください。

●IP電話サービスを利用していないときは、「IP電話設定」を「オフ」に設定してください。

電話が自動的につながらないようにする（リモート・ターン・オン）

留守番電話に設定されていなくても、呼び出し音が20回鳴ると自動的に電話がつながり応答専用のメッセージが流れます。このとき、電話の相手には通話料金がかかります。自動的につながらないようにするには、「オフ」に設定してください。

【お買い上げ時は、「オン（自動的につながる）」】



1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー 決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「RMT SET」を選び、メニュー 決定 を押す

3 「リモート・ターン・オン」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー 決定 を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 着歴 発歴 の▼または▲を押してリモート・ターン・オンの設定を選ぶ

「オン」「オフ」の中から選びます。

オン：自動的につながる
オフ：自動的につながらない

6 メニュー 決定 を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには 切 を押す

お知らせ

●リモート・ターン・オンを「オフ」に設定すると、呼び出し音が何回鳴っても応答メッセージが流れません。
留守番電話に設定されていないときは、外出先から留守番電話の設定などのリモート操作をすることはできません。

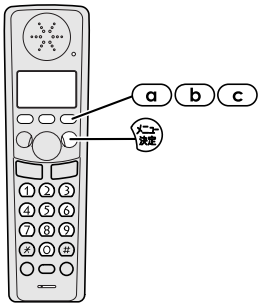
ワンタッチダイヤルを登録する

よくかける相手を登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。
3つのワンタッチダイヤルボタンに各1件ずつ登録することができます。
※名前を登録することはできません。

1 親機から取り上げたときは(切)を押したあとで
ダイヤルボタンで電話番号を入力する
32桁まで登録できます。

2 (メニュー/決定)**を押す**

3 **登録したいボタン（(a)、(b)、(c)）を押す**



メモ

●電話番号の入力を間違えたときは
(キャッチ/消去)を押します。

●登録した電話番号を消すには
1 消すボタン（(a)、(b)、(c)）を押す
2 (キャッチ/消去)を何回か押して、電話番号をすべて消す
3 (メニュー/決定)を押す
（「----------」が表示されます。）
4 手順「**1**」で押したボタンを押す

●登録した電話番号を変更するには
もう一度登録操作をしてください。

●電話番号にポーズ（待ち時間）を登録するには
(音量/発信)を押します。
1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。
※番号を1桁以上入力しないとポーズを入力することはできません。

お知らせ

●電話番号に「ー（ハイフン）」を登録することはできません。
●(＊/トーン)を押すと「H」、(#)を押すと「0」、(音量/発信)を押すと「P」と表示されます。

電話帳を登録する（ローマ字電話帳）

よくかける電話番号をあらかじめ電話帳に登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。
また、登録した電話番号の相手が分かるように、英文字（アルファベット）・記号・数字を使って名前（イニシャル・ニックネームなど）を4文字まで登録することができます。
電話帳には、20件まで登録できます。

1 親機から取り上げ、[切]を押したあとで[メニュー 決定]を押す

2 [着歴 発歴]の▼または▲を押して「DENWACHO」を選ぶ

3 [メニュー 決定]を押す

ディスプレイに登録できる残り件数が表示されます。

4 ダイヤルボタンで名前（イニシャル・ニックネームなど）を入力する（44ページ）

英文字（アルファベット）、記号、数字を4文字まで入力できます。

5 [メニュー 決定]を押す

6 ダイヤルボタンで電話番号を入力する

32桁まで入力できます。

7 [メニュー 決定]を押す

「ピー」と鳴り、電話帳に登録されます。
続けて登録するには、手順3へ

8 時刻表示に戻すには[切]を押す

メモ

●電話番号の入力を間違えたときは

[キャッチ 消去]を押します。

●電話帳を変更するには

1 [電話帳]を押し、[着歴 発歴]の▼または▲を押して相手を表示させる
2 [電話帳]を押す
3 [キャッチ 消去]を何回か押して文字を消す
4 手順4～7

●電話帳を消すには

1 [電話帳]を押し、[着歴 発歴]の▼または▲を押して消す相手を表示させる
2 [キャッチ 消去]を2回押す
3 [切]を押す

●電話番号にポーズ（待ち時間）を登録するには

[着歴 発歴]を押します。
1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。

お知らせ

●電話番号に「ー（ハイフン）」を登録することはできません。
●電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。
●電話番号を入力するときに、[＊ トーン]を押すと「H」[＃]を押すと「0」、[着歴 発歴]を押すと「P」と表示されます。

文字入力のしかた

電話帳を登録するとき、ダイヤルボタンを使って名前（イニシャル・ニックネームなど）を入力することができます。入力できる文字は、英文字（アルファベット）と数字と記号です。

1 名前を入力する画面で（文字）を押して

文字の入力モードを選ぶ

入力モードに合わせて、ディスプレイに「英」または「数」が表示されます。

2 ダイヤルボタンをくり返し押して、文字を入力する

4文字まで入力することができます。
※カーソル（文字が点滅、またはアンダーバー［_］が点滅）の位置に文字が入力されます。

メモ

●操作を中止するには

（切）を押します。

●同じダイヤルボタンに割り当てられた文字を続けて入力するには

カーソルを右へ移動してから入力してください。
<例：「AB」と入力するとき>

1 ②を押す
2 （発信）を押してカーソルを右へ移動
3 ②を2回押す

■文字入力表

押すボタン	英字モード	数字モード
①		1
② ABC	A B C	2
③ DEF	D E F	3
④ GHI	G H I	4
⑤ JKL	J K L	5
⑥ MNO	M N O	6
⑦ PQRS	P Q R S	7
⑧ TUV	T U V	8
⑨ WXYZ	W X Y Z	9
⓪		0
＊ トーン		＊
#	ー／ｽﾍﾟｰｽ	#
（着歴）	カーソルを左へ移動する	
（発信）	カーソルを右へ移動する	
キャッチ 消去	カーソル上の文字を消す	
切	入力モードを中止する	
メニュー 決定	入力した文字を確定する	
文字	文字の入力モードをかえる	

※表中の「□」は、ディスプレイの表示を表しています。

電話帳で相手を選ぶ（電話帳検索）

電話帳に登録した相手を「全検索」と「時短検索」の2つの方法で選ぶことができます。

全検索を使う

1 親機から取り上げたときは［切］を押したあとで

［電話帳］を押す

2 ［着歴 発歴］の▼または▲を押して

相手を選ぶ

ディスプレイに相手が表示されます。

■表示の順

電話帳は名前の頭文字をもとに、次の順で並べかえ表示されます。

数字（0ー9）
↓
英字（アルファベット順）
↓
記号
↓
電話番号（名前登録無し）

メモ

●操作を中止するには

［切］を押します。

お知らせ

●電話帳の相手を表示したとき、［着歴］または［発歴］を押すと、名前と電話番号が交互に表示されます。

時短検索を使う

1 親機から取り上げ、［切］を押したあとで

相手の名前の頭文字が割り当てられているダイヤルボタンを2秒以上押す

※電話帳の表示になるまで離さないでください。

「ピッ」と鳴り、ディスプレイに相手が表示されます。

■表示の順

①	頭文字が、1
② ABC	頭文字が、2、ＡＢＣ
③ DEF	頭文字が、3、ＤＥＦ
④ GHI	頭文字が、4、ＧＨＩ
⑤ JKL	頭文字が、5、ＪＫＬ
⑥ MNO	頭文字が、6、ＭＮＯ
⑦ PQRS	頭文字が、7、ＰＱＲＳ
⑧ TUV	頭文字が、8、ＴＵＶ
⑨ WXYZ	頭文字が、9、ＷＸＹＺ
0	頭文字が、0
＊	頭文字が、*H*
＃	頭文字が、*α*、記号

2 ［着歴 発歴］の▼または▲を押して

相手を選ぶ

＜例：手順**1**で②を押したとき＞

「2→A→B→C」の順にくり返し表示されます。

ワンタッチダイヤルを使って電話をかける

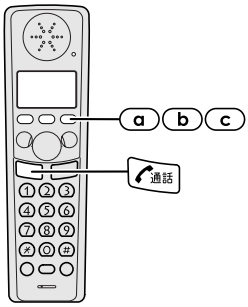
ワンタッチダイヤルの登録のしかたは、42ページをご覧ください。

1 親機から取り上げたときは 切 を押したあとで
ⓐ、ⓑ、ⓒを押して電話番号を表示させる

2 通話 **を押す、または親機から取り上げる**

表示されている電話番号に電話をかけます。

3 **相手が出たら話をする**



電話帳を使って電話をかける

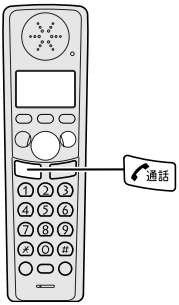
電話帳の登録のしかたは、43ページをご覧ください。

1 親機から取り上げたときは 切 を押したあとで
電話帳検索で相手を表示させる（45ページ）

2 通話 **を押す、または親機から取り上げる**

表示されている電話番号に電話をかけます。

3 **相手が出たら話をする**



留守番電話を使う（留守番電話の設定）

留守ボタンを押すだけで留守番電話に設定できます。
固定応答メッセージ（女性の声）のほか、自分の声で録音した自作応答メッセージも使えます。（49ページ）

1 留守 再生 を押す

留守 再生 が点灯され、応答メッセージが流れます。

相手が電話をかけてくると

設定した回数の呼び出し音が鳴る（56ページ）

用件を録音する

固定応答メッセージについて

●用件の録音時間の設定を「自動設定」または「30秒」にしたとき（51ページ）
「ただ今出かけております。ピーと鳴りましたらご用件をお話ください」

●録音時間の設定を「応答専用」にしたとき（51ページ）と録音がいっぱいになったとき
「ただ今出かけております。また、お電話ください」

■次のときは、応答メッセージを再生後、メッセージが流れます。

- 録音できる残り時間が約1分以内のとき
  「録音時間、残りわずかです」
- 録音が約11分録音されているとき
  「録音がいっぱいです」
- 録音件数が50件録音されているとき
  「これ以上録音できません」
- 録音時間が「応答専用」のとき
  「応答専用です」

メモ

●留守番電話を解除するには
留守 再生 を押します。

＜留守 再生 が**点灯**状態のとき＞
「ピピピピピ」「録音されていません」と聞こえ留守 再生 が消灯されます。

＜留守 再生 が**点滅**状態のとき＞
用件が再生されます。
通話 停止 を押すと、再生が中止され留守 再生 が消灯されます。

●応答メッセージを切りかえるには
自作応答メッセージを録音したときは、応答メッセージを再生中に 留守 再生 を押します。
「自作応答メッセージ」「固定応答メッセージ」が交互に切りかわり再生しているメッセージに設定されます。

お知らせ

●録音できる時間は
約11分（用件、通話録音、自作応答メッセージの合計録音時間）
※音楽などは録音しないでください。雑音が入ったり、録音の状態が悪くなります。
※録音件数が最大（50件）になると、録音時間いっぱいまで録音できません。

●録音できる件数は
最大50件（用件、通話録音、自作応答メッセージの合計録音件数）
※録音時間がいっぱいになると、最大件数まで録音できません。

●用件を録音中に録音時間がなくなると、録音は中止され「録音がいっぱいです」とメッセージを流して電話が切れます。中止されるまでの録音は残ります。
応答メッセージは自動的に「応答専用」の固定応答メッセージに切りかわります。不要な録音内容を消してください。（48,53ページ）

用件を聞く（用件再生）

録音されている用件を親機で聞くことができます。
※用件が録音されているときは、留守ボタンが点滅されます。（留守番電話設定時）

用件を聞く（用件再生）

1 通話をしていないときに 留守 再生 を押す

録音件数が聞こえたあと、用件が再生されます。用件の再生後、録音された日付と時刻が聞こえます。
（タイムスタンプ機能）

留守番電話に設定されていないときは
応答メッセージが流れ、留守番電話に設定されます。もう一度 留守 再生 を押すと用件を再生します。

＜再生中にできる操作＞
●次の用件を再生するには
再生中に 留守 再生 を押します。
●再生中の用件を消すには(部分消去)
再生中に 保留 消去 を2回押します。

メモ

●再生を中止するには
通話 停止 を押します。
●子機で用件を聞くには（53ページ）
●用件再生中に電話がかかってきたときは
再生を中止して呼び出し音が鳴ります。通話 停止 を押す、または子機を親機から取り上げると話ができます。
●用件を再生すると留守番電話が解除されます。
留守番電話に設定するときは、もう一度 留守 再生 を押してください。

お知らせ

●用件の再生は、最初に録音された1件目から順に再生されます。

用件を消す（用件消去）

不要な用件や用件がいっぱいになったときは、親機で用件を1件ずつ消すことができます。

用件を消す（用件消去）

1 消す用件の再生中に 保留 消去 を2回押す

「ピー」と鳴り、録音が残っているときは、次の用件が再生されます。

メモ

●用件すべてを消去するには
子機留守録リモートですべての用件を消すことができます。（53ページ）

自作応答メッセージを録音する

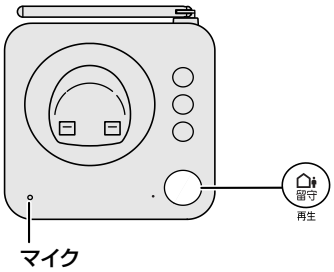
あらかじめ用意されている固定応答メッセージのかわりに、自分の声で録音したメッセージを留守番電話の応答メッセージとして使うことができます。
自作応答メッセージの録音できる件数は1件です。

1 通話をしていないときに
留守（再生）を2秒以上押す
「ピピッ」と鳴ります。

2 「録音をどうぞ」「ピーピー」と聞こえたら、マイクに向かって応答メッセージを話す

＜自作応答メッセージの例＞
「はい、○○です。ただいま留守にしております。ピーと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください」

3 録音を終わるときは
留守（再生）を押す
「ピー」と鳴り、「録音が終わりました」と聞こえます。



自作応答メッセージを確認するには

1 通話をしていないときに 留守（再生） を押す
応答メッセージが再生され、留守番電話に設定されます。
※留守番電話に設定したくないときは応答メッセージの再生終了後もう一度 留守（再生） を押します。

メモ

●自作応答メッセージを変更するには
録音された応答メッセージを消してから、もう一度最初から録音し直してください。

●自作応答メッセージを消すには

1 自作応答メッセージの再生中に保留（消去）を押す

2 留守（再生）が点滅されたら、もう一度保留（消去）を押す

※誤って保留（消去）を押したときは、留守（再生）が点滅されている間に通話（停止）を押します。

●応答メッセージを切りかえるには（47ページ）

お知らせ

●すでに自作応答メッセージを録音しているときに録音しようとすると、「これ以上録音できません」と聞こえます。
録音したいときは、録音された応答メッセージを消してから、録音し直してください。
●録音中に録音時間がなくなると、録音は中止され「録音がいっぱいです。」と聞こえます。中止されるまでの録音は残ります。
●録音時間の残量がなくなると、自動的に「応答専用」の固定応答メッセージ（47ページ）に切りかわります。
不要な録音内容を消してください。
（48,53ページ）

相手を確かめてから電話に出る（居留守機能）

留守番電話に設定すると、相手の声を確かめてから電話に出ることができます。

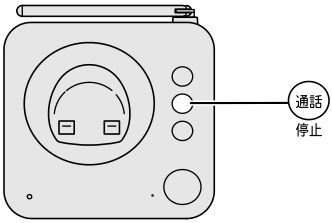
電話がかかってくると、留守番電話が応答し相手の声が録音される

録音中の相手の声を親機のスピーカーから聞くことができます。

1 相手の声を確認して

通話（停止）を押す、または子機を親機から取り上げる

通話（停止）を押す、または子機を親機から取り上げるまでの録音内容は残ります。



メモ

●電話の呼び出し音が鳴っているときに留守番電話に設定するには

呼び出し音が鳴っているときに（留守 再生）を押します。

※ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、相手の電話番号を確認してから留守番電話に設定することができます。

●留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数をかえるには（56ページ）

用件の録音時間を変更する

用件1件の録音時間を選ぶことができます。録音するときは「自動」「30秒」を選び、録音しないで応答メッセージだけを流すときは、「応答専用」を選びます。

【お買い上げ時は、「自動」】

1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー 決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して

「DAY SEL」を選び、メニュー 決定 を押す

3 「用件録音時間」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー 決定 を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 着歴 発歴 の▼または▲を押して

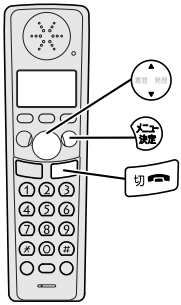
録音時間を選ぶ

「自動」「30秒」「応答専用」の中から選びます。

6 メニュー 決定 を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには 切 を押す



お知らせ

●録音時間による違い

＜「自動」を選んだとき＞

最大約5分間録音できます。

相手が電話を切るか録音が約5分を過ぎると、自動的に録音が終了されます。

※約10秒間相手が何も話さなかったときは、自動的に録音を終了して電話が切れます。

＜「30秒」を選んだとき＞

約30秒間録音します。

相手が何も話さなかったり、約30秒以内に相手が電話を切っても、約30秒間録音されます。

※録音が約30秒を過ぎると、自動的に録音を終了して電話が切れます。

＜「応答専用」を選んだとき＞

相手の用件は録音しません。

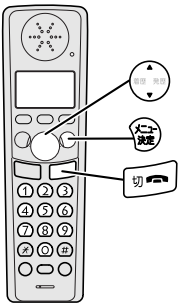
応答メッセージを流し終わると、自動的に電話が切れます。

●録音時間を「自動」に設定していても、電話回線の状態や周囲の雑音等で録音されないことがあります。また、構内交換機やホームテレホンシステムに接続してお使いのときも録音されないことがあります。このときは「30秒」に設定してください。

暗証番号を登録する

外出先から自宅に電話をかけて留守中に録音された用件を聞いたり、留守番電話に設定するとき（59ページ）や用件転送（57ページ）などの操作をするには、あらかじめ暗証番号（4桁の数字）の登録が必要です。
お買い上げ時は登録されていませんので、自分の好きな番号を登録してください。

【お買い上げ時は、「登録なし」】



1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「OWN SET」を選び、メニュー決定 を押す

3 「暗証番号」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー決定 を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 ダイヤルボタンで4桁の数字を入力する

ボタンを押したあとの親機から聞こえる「ピッ」と鳴る音を確認しながら、ゆっくり押してください。
子機の液晶ディスプレイには、ボタンを押したときの1桁のみ表示されます。

6 メニュー決定 を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには 切 を押す

メモ

●暗証番号を変更するには
もう一度最初から登録し直してください。
もとの番号は消され、新しく登録された番号が暗証番号になります。

●暗証番号を消すには

1 手順❶～❹

2 キャッチ 消去 を押す

3 手順❻、❼

お知らせ

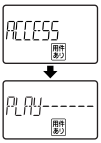
●暗証番号を消すと、用件転送は自動的に解除されます。

子機で留守番電話を操作する(子機留守録リモート)

子機で留守番電話の用件の再生や消去、留守番電話の設定や解除をすることができます。
※親機に用件が録音されているときは、子機のディスプレイに「用件あり」と表示されます。

用件を聞く（用件再生）

1 親機から取り上げ、切を押したあとで
メニュー決定を2回押す



子機の受話口から用件が聞こえます。

＜再生中にできる操作＞
●次の用件を再生するには
再生中に 9 を押します。
●再生中の用件を消すには(部分消去)
再生中に キャッチ 消去 を2回押します。

「ピー」と鳴り「消去しました」とメッセージが流れ、録音が残っているときは次の用件が再生されます。

2 時刻表示に戻すには 切 を押す

用件を消す（全消去）

1 親機から取り上げ、切を押したあとで
メニュー決定を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して
「ERASE ALL」を選ぶ

3 メニュー決定を押す

「ピー」と鳴り「用件を消去しました」と子機の受話口から聞こえます。

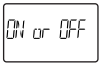
4 時刻表示に戻すには 切 を押す

留守番電話を設定する

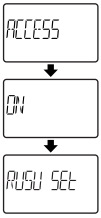
1 親機から取り上げ、[切]を押したあとで[メニュー決定]を押す

2 [着歴 発歴]の▼または▲を押して「RUSU SET」を選ぶ

3 [メニュー決定]を押す



4 [着歴 発歴]（ON）を押す



「ピー」と鳴り「留守録音を設定しました」と子機の受話口から聞こえます。

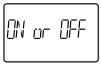
5 時刻表示に戻すには[切]を押す

留守番電話を解除する

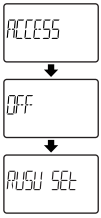
1 親機から取り上げ、[切]を押したあとで[メニュー決定]を押す

2 [着歴 発歴]の▼または▲を押して「RUSU SET」を選ぶ

3 [メニュー決定]を押す



4 [着歴 発歴]（OFF）を押す



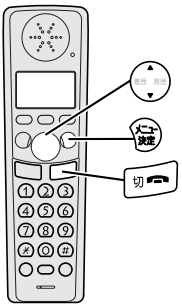
「ピー」と鳴り「留守録音を解除しました」と子機の受話口から聞こえます。

5 時刻表示に戻すには[切]を押す

用件を自動的に消す（用件自動消去）

親機で録音されたすべての用件を聞いたあと、用件を自動的に消すことができます。
※子機留守録リモートで用件を聞いたときは、用件は消えません。

【お買い上げ時は、「オフ」】



1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー 決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して

「DAY SET」を選び、メニュー 決定 を押す

3 「用件自動消去」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー 決定 を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 着歴 発歴 の▼または▲を押して

用件自動消去の設定を選ぶ

「オン」「オフ」の中から選びます。
オン：用件を消す
オフ：用件を消さない

6 メニュー 決定 を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには 切 を押す

メモ

●用件自動消去を「オン」に設定したときは
すべての再生が終わると、録音された日付と時刻が聞こえ「ピー」と鳴ったあとに「再生が終わりました」「ピー」「用件を消去しました」と聞こえ、すべての用件が消去されます。

お知らせ

●用件の再生中に 通話 停止 を押して再生を中止したときは、用件は消えません。

留守番電話の呼び出し音の回数をかえる（トールセーバー）

留守番電話が応答するまでの呼び出し音の鳴る回数で、用件が録音されているかどうかを確認することができます。　【お買い上げ時は、用件なし「5回」、用件あり「2回」】

※お買い上げ時は、用件録音があるときは、2回の呼び出し音で留守番電話が応答し、録音されていないときは、5回の呼び出し音で応答するように設定されています。外出先から呼び出し音が3回鳴っても留守番電話が応答しないときは、用件が録音されていません。このとき、すぐに電話を切れば電話料金の節約になります。

1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「TOLL SET」を選び、メニュー決定 を押す

3 「トールセーバー」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー決定 を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 ダイヤルボタンで呼び出し音の回数を入力する

2回～9回の範囲で入力します。

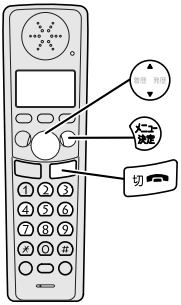
※「用件なし」の呼び出し音の回数を入力後、続けて、「用件あり」の呼び出し音の回数を入力してください。「用件なし」の呼び出し音の回数は「用件あり」の呼び出し音の回数より多い回数を入力してください。

＜例：用件なし：6回、
用件あり：2回のとき＞
⑥②と入力します。

6 メニュー決定 を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには 切 を押す



メモ

●呼び出し音の回数をかえるには
もう一度最初から登録してください。

お知らせ

●用件の録音時間を「応答専用」に設定したときは、用件があるときの呼び出し音の回数でつながります。
●電話回線の状態により、外出先の電話機で聞こえる呼び出し音の鳴る回数や、本機で聞こえる回数が登録した回数と異なることがあります。
●用件録音があるときと、用件録音がないときの呼び出し音の回数の差は、3回以上をおすすめします。

留守中に用件が録音されると転送する（用件転送）

留守番電話に用件が録音されたことを、外出先の電話に自動的に知らせることができます。外出先から録音された用件をリモート操作で聞くことができます。

用件転送を使うには

❶ 暗証番号を登録する
（52ページ）

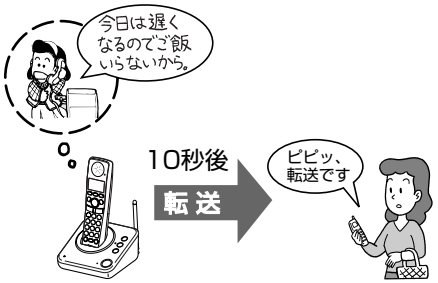
❷ 転送先の電話番号を登録し、用件転送を「オン」に設定する
（58ページ）

子機の液晶ディスプレイに「転送」が表示されます。

❸ 外出する前に（留守 再生）を押して留守番電話に設定する

❶～❸の操作が終わると、用件転送を使うことができます。

用件が録音されると



約10秒後に登録した転送先へ自動的にダイヤルされます。

転送先を1回呼び出します。

転送先の電話が呼び出されると…

❶ 「ピピッ」「転送です」とメッセージが聞こえる（約40秒）
約40秒以内に（＊）を押す

「ピー」「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。

❷ ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を入力する

❸ 「リモートをどうぞ」と聞こえたら（#）または（1）、（#）を押す

録音された用件が再生されます。
※他のリモート操作もできます。
（59ページ）

お知らせ

- 相手が応答メッセージの途中で電話を切ったり、用件を言わないで電話を切っても転送することがあります。
- 転送先に電話がかかってきてから約40秒以内にリモート操作をしないと、電話は切れます。
- リモート操作は、プッシュホンかトーン信号（ピッポッパ音）を送ることができる電話機でしてください。

転送先の電話番号を登録し、用件転送を「オン」に設定する

【お買い上げ時は、「オフ」】

1 親機から取り上げ、[切]を押したあとで[メニュー/決定]を押す

2 [着歴/発歴]の▼または▲を押して「ﾖﾔｸ ｾｯﾄ」を選び、[メニュー/決定]を押す

3 「用件転送」と聞こえるまで[着歴/発歴]の▼または▲を押す

4 [メニュー/決定]を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 ダイヤルボタンで転送先の番号を入力する

32桁まで入力できます。
ボタンを押したあとの親機から聞こえる「ピッ」と鳴る音を確認しながら、ゆっくり押してください。
子機の液晶ディスプレイには、ボタンを押したときの1桁のみ表示されます。

6 [メニュー/決定]を押す

7 [着歴/発歴]の▼または▲を押して「オン」を選ぶ

8 [メニュー/決定]を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

9 時刻表示に戻すには[切]を押す

子機の液晶ディスプレイに「転送」が表示されます。

メモ

●操作を中止するには

[切]を押します。

●転送先の番号を変更するには

もう一度最初から登録し直してください。
もとの番号は消され、新しく登録された番号が転送先の番号になります。

●転送先の番号を消すには

1 手順❶～❹

2 [キャッチ/消去]を押す

3 [切]を押す

子機の液晶ディスプレイの「転送」が消灯されます。
※用件転送を設定しているときは、用件転送も同時に解除されます。

●用件転送を解除するには

1 手順❶～❹

2 [メニュー/決定]を押す

3 [着歴/発歴]の▼または▲を押して「オフ」を選ぶ

4 [メニュー/決定]を押し、[切]を押す

子機の液晶ディスプレイの「転送」が消灯されます。

お知らせ

●暗証番号と転送先の電話番号を登録していないときは、用件転送を設定することはできません。
●用件転送を設定するとき、次のメッセージが聞こえたときは、用件転送を設定することはできません。
・「録音がいっぱいです」
・「これ以上録音できません」
・「応答専用です」
「録音がいっぱいです」と「これ以上録音できません」と聞こえたときは、不要な用件を消してください。（48,53ページ）
「応答専用ですと聞こえたときは、用件の録音時間を「自動」または「30秒」に設定してください。（51ページ）
●暗証番号、または転送先の電話番号を消すと、用件転送は自動的に解除されます。

外出先から留守番電話を操作する(リモート操作)

外出先から自宅に電話をかけて、録音された用件を聞いたり消すことができます。
また、留守番電話の設定や解除をすることもできます。
※暗証番号を登録していないと、リモート操作をすることはできません。(52ページ)

用件の再生と消去をする

1 プッシュホンかプッシュ(トーン)信号の出る電話機から**自宅に電話をかける**

2 応答メッセージが聞こえ始めたら
(＊)を押す

応答メッセージが止まらないときは、もう一度(＊)を押してください。

3 **ダイヤルボタンで暗証番号(4桁)を押す**

52ページで登録した暗証番号を押します。

4 **(1)、(#)の順に押す**

録音件数が聞こえたあと、用件とタイムスタンプが再生されます。用件のみを再生するときは、(#)を押します。

再生中にできる操作	押すボタン
次の用件を聞く	(9)
用件を1件ずつ消す	(#)、(0)、(0)
用件をすべて消す	再生後(0)、(0)

すべての用件を聞き終わると「リモートをどうぞ」と聞こえます。続けて他のリモート操作ができます。何もしなければ約10秒後に「ピピピピピ」「リモートを終わります」と聞こえ電話が切れます。

5 **電話を切る**

お知らせ

- 間違った暗証番号を入力したときは、「もう一度暗証番号をどうぞ」と聞こえます。正しい暗証番号を入力してください。
- 暗証番号を3回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、自動的に電話が切れます。
- 暗証番号を押し、「リモートをどうぞ」と聞こえたあと何も操作をしないでいると、自動的に用件が再生されます。
- プッシュ(トーン)信号が出る電話機でも機種によってはリモート操作ができないことがあります。
- 間違ったリモート操作ボタンを押したときは、「もう一度リモートをどうぞ」と聞こえます。10回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ電話が切れます。
- 用件を聞くとき、ナンバー・ディスプレイを利用しているときは相手の電話番号が聞こえます。

留守番電話を設定する

1 プッシュホンかプッシュ(トーン)信号の出る電話機から**自宅に電話をかける**

20回呼び出し音が鳴ると「応答専用」の固定応答メッセージが流れます。

2 **応答メッセージが聞こえ始めたら**
(＊)を押す

応答メッセージが止まらないときは、もう一度 (＊) を押してください。

3 **ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す**

52ページで登録した暗証番号を押します。
応答メッセージが再生され留守番電話に設定されます。
応答メッセージを再生中に(9)を押すと、応答メッセージを選ぶことができます。

4 **電話を切る**

留守番電話を解除する

1 プッシュホンかプッシュ(トーン)信号の出る電話機から**自宅に電話をかける**

2 **応答メッセージが聞こえ始めたら**
(＊)を押す

応答メッセージが止まらないときは、もう一度 (＊) を押してください。

3 **ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す**

52ページで登録した暗証番号を押します。

4 **(＊)を2回押す**

「留守録音を解除しました。リモートをどうぞ」と聞こえます。

5 **電話を切る**

お知らせ

- リモート･ターン･オン（41ページ）を「オフ」に設定すると、外出先から留守番電話を設定することはできません。
- 留守番電話を解除したあと、もう一度 (＊) を2回押すと、留守番電話に設定することができます。

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイとは、電話に出る前にかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されるサービスです。
ナンバー・ディスプレイを利用するには、NTTとの契約が必要です。（有料）
※自動で「オン」または「オフ」に設定されますので、本機の操作は必要ありません。
ナンバー・ディスプレイについては、お近くのNTTまたは局番なしの「116」へお問い合わせください。

NTTへ、ナンバー・ディスプレイの契約を申し込む（有料）

↓

NTT側で回線の工事が行なわれ、サービスが開始される

↓

ナンバー・ディスプレイを利用できる

ナンバー・ディスプレイの設定が「自動」になっているときは、一度電話がかかってくると、自動で「オン」に設定されます。

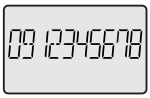
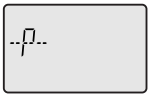
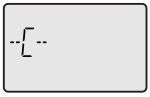
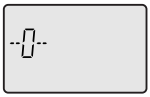
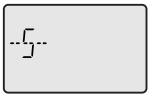
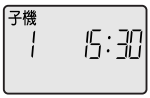
ナンバー・ディスプレイを契約し、サービスが開始されると、次の便利な機能を利用することができます。

●コールバック（64ページ）
かけてきた相手の電話番号を記憶（着信履歴）し、かけ直すときに番号を調べなくても簡単にかけ直すことができます。

●迷惑電話ガード（65ページ）
電話を受けたくない相手から電話がかかってくると、呼び出し音を鳴らさないようにすることができます。

次ページへつづく→

■電話がかかってくると、次のようにディスプレイに表示されます。

ディスプレイ表示	内　　容
	・電話の相手が電話番号を表示する契約をしているとき （電話帳に登録した相手から電話がかかってきたときは名前を表示） ・電話の相手が携帯電話などの11桁以上の電話番号のときは、下10桁のみが表示されます。
	・電話の相手が電話番号を表示しない契約をしているとき ・電話の相手が電話番号を表示しない操作をしているとき
	・電話の相手が公衆電話からかけてきたとき
	・電話の相手がナンバー・ディスプレイの対象地域外のときやサービス対象外の電話会社を使用したとき ・海外からの電話など
	・一部の携帯電話やPHSなどサービス未実施の電話からかかってきたとき
	・ナンバー・ディスプレイサービスが開始されていないとき ・データが読めなかったとき

お知らせ

●ナンバー・ディスプレイを契約して最初に電話がかかってきたときは、相手の電話番号が表示されないことがあります。

●本機を他の通信機器に接続してお使いのときや、1本の電話回線で2台以上の電話機をお使いになると、ナンバー・ディスプレイが利用できないことがあります。

●NTTとナンバー・ディスプレイの契約をしても、下記の接続をしていると、電話番号が表示されないなど、正常に動作しないことがあります。

- 本機と同一回線に他の通信機器（電話機、ファクシミリ、パソコン、CSチューナー、ガス検知器、セキュリティーなど）を接続したとき
- ADSL回線に接続してご利用のときに、複数の機器を接続したり正しく接続されていないとき（詳しくは、ADSL接続事業者にお問い合わせください。）
- ISDN回線に接続してご利用のときに、ターミナルアダプター(TA)の設定が正しくできていないとき（詳しくは、ターミナルアダプター（TA）の製造メーカーにお問い合わせください。）
- IP電話機能付きの端末機器に接続してお使いのとき

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする

ナンバー・ディスプレイの自動設定ができなかったときなどに、手動で設定することができます。

【お買い上げ時は、「自動」】

1 親機から取り上げ、切を押したあとで**メニュー決定を押す**

2 **着歴 発歴の▼または▲を押して「ﾅﾝﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ」を選び、メニュー決定を押す**

3 **「ナンバー・ディスプレイ」と聞こえるまで着歴 発歴の▼または▲を押す**

4 **メニュー決定を押す**

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 **着歴 発歴の▼または▲を押してナンバー・ディスプレイの設定を選ぶ**

「自動」「オン」「オフ」の中から選びます。
自動：自動設定をする
オン：設定する
オフ：解除する

6 **メニュー決定を押す**

※手順6で「オン」を選んだときは、「ピー」と鳴ったあとにキャッチホン・ディスプレイの設定ができます。

7 **着歴 発歴の▼または▲を押してキャッチホン・ディスプレイの設定を選ぶ**

「オン」「オフ」の中から選びます。
オン：設定する
オフ：解除する

8 **メニュー決定を押す**

設定された内容が親機から聞こえます。

9 **時刻表示に戻すには 切 を押す**

かかってきた電話番号に電話をかける（コールバック）

電話をかけてきた相手を最新の10件まで記憶することができます。（着信履歴）
着信履歴を使って電話をかけることができます。（コールバック）
また、着信履歴をワンタッチダイヤルと電話帳に登録することができます。

※ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。

1 親機から取り上げたときは[切]を押したあとで

[着歴 発歴]を押す

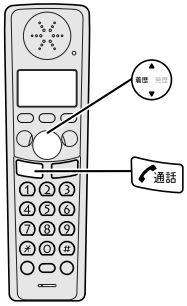
ディスプレイに「着歴」と一番新しく記憶された電話番号が表示されます。電話帳に名前を登録した相手は、名前が表示されます。

2 [着歴 発歴]の▼または▲を押して相手を選ぶ

[着歴]または[発歴]を押すと、名前と電話番号と電話を受けた時刻が順に表示されます。（名前は、電話帳に登録した相手のとき）

3 [通話]を押す、または親機から取り上げる

表示されている電話番号に電話をかけます。



メモ

●着信履歴を確認するには

1 手順1、2

2 [切]を押す

●着信履歴を消すには

1 手順1、2

2 [キャッチ 消去]を2回押す

3 [切]を押す

●着信履歴をワンタッチダイヤルに登録するには

1 手順1、2

2 [メニュー 決定]を2回押す

3 登録したいボタン（[a]、[b]、[c]）を押す

●着信履歴を電話帳に登録するには

1 手順1、2

2 [📖]を押す

3 ダイヤルボタンで名前（イニシャル・ニックネームなど）を入力する（44ページ）

4 [メニュー 決定]を3回押す

お知らせ

●記憶されている相手が10件を超えたときは、古い日付から順に消されます。
●電話がかかってきたとき、電話番号が表示されなかったときは、電話番号は記憶されません。
●ナンバー・ディスプレイを利用していないときは時刻だけを記憶し表示されます。

迷惑な電話は受けたくない（迷惑電話ガード）

非通知や公衆電話、表示圏外からかかってきた電話を受けないようにすることができます。また、電話番号を表示する相手でも、特定の電話番号からの電話を受けないようにすることができます。
電話番号は10件まで登録できます。
※ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
【お買い上げ時は、非通知「オフ」、公衆電話「オフ」、表示圏外「オフ」、特定番号「0件」】

電話番号を表示しない電話を受けないように設定する

1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー 決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「迷惑 SET」を選び、メニュー 決定 を押す

3 「迷惑電話ガード」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー 決定 を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 着歴 発歴 の▼または▲を押して**ガードしたい電話を選ぶ**

「非通知」「公衆電話」「表示圏外」の中から選びます。
非通知　：非通知でかかってきた電話を受けない
公衆電話：公衆電話からかかってきた電話を受けない
表示圏外：表示圏外からかかってきた電話を受けない

6 メニュー 決定 を押す

7 着歴 発歴 の▼または▲を押して**迷惑電話ガードの設定を選ぶ**

「オン」「オフ」の中から選びます。
オン：迷惑電話ガードを設定する
オフ：迷惑電話ガードを解除する

8 メニュー 決定 を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

9 時刻表示に戻すには 切 を押す

子機の液晶ディスプレイに迷惑電話ガードの設定状態が表示されます。

次ページへつづく→

迷惑電話ガードの動作について

呼び出し音は鳴りません。
電話の相手に以下のメッセージを流して電話が切れます。

■非通知のとき
「おそれいりますが、電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください」

■公衆電話のとき
「おそれいりますが、公衆電話以外からおかけ直しください」

■表示圏外のとき
「ただ今出かけております。またお電話ください」

メモ

●迷惑電話カードを解除するには

1 手順❶～❻

2 (▲▼)の▼または▲を押して「オフ」を選ぶ

3 (メニュー決定)を押す

4 (切)を押す

お知らせ

●迷惑電話ガード動作中は、電話を使うことができません。
●迷惑電話ガードを設定すると、設定した相手からの緊急電話を受けられませんので、ご注意ください。
●海外からの電話は「表示圏外」となります。

特定の電話番号の電話を受けないように設定する

電話番号を10件まで登録できます。

1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー 決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して
「DGN SEt」を選び、メニュー 決定 を押す

3 「迷惑電話ガード」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー 決定 を押す
現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 着歴 発歴 の▼または▲を押して
「特定番号」を選ぶ
「特定番号」と親機から聞こえます。

6 メニュー 決定 を押す

7 着歴 発歴 の▼または▲を押して
登録したい番号を選ぶ
「0」～「9」の中から選びます。

8 メニュー 決定 を押す

9 ダイヤルボタンで
電話を受けたくない相手の
電話番号を入力する
20桁まで入力できます。
ボタンを押したあとの親機から聞こえる「ピッ」と鳴る音を確認しながら、ゆっくり押してください。
子機の液晶ディスプレイには、ボタンを押したときの1桁のみ表示されます。

10 メニュー 決定 を押す
設定された内容が親機から聞こえます。

11 時刻表示に戻すには 切 を押す
ディスプレイに迷惑電話ガードの設定状態が表示されます。

迷惑電話ガードの動作について
呼び出し音は鳴りません。
電話の相手に「ただいま出かけております。またお電話ください」とメッセージを流して電話が切れます。

メモ

●登録した電話番号を確認するには

1 手順❶～❽
現在設定の電話番号が音声で聞こえます。

2 [切]を押す

●登録した電話番号を変更するには
もう一度最初から設定操作をしてください。

●登録した電話番号を消すには

1 手順❶～❽

2 [キャッチ 消去]を押す

3 [メニュー 決定]を押す

4 [切]を押す

●迷惑電話カード（特定番号）を解除するには
上記操作で登録した電話番号をすべて消します。

お知らせ

●迷惑電話ガードの動作中は、電話を使うことができません。
●電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。

キャッチホン・ディスプレイを利用する

通話中にかかってきた相手の電話番号が表示されるので、相手を確認してから電話を切りかえることができます。
このサービスを利用するには、NTTの「キャッチホンサービス」、「ナンバー・ディスプレイ」、「キャッチホン・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）
※自動で「オン」または「オフ」に設定されますので、本機の操作は必要ありません。

キャッチホン・ディスプレイについては、お近くのNTTまたは局番なしの「116」へお問い合わせください。

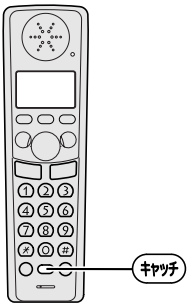
キャッチホン･ディスプレイを利用する

通話中に電話がかかってくると
キャッチホンの信号音が聞こえ
相手の電話番号を約10秒間表示
電話帳に登録した相手は、登録した名前が表示されます。

1 **(キャッチ)を押す**

新しくかかってきた相手に電話がつながります。もとの相手には、保留メロディーが流れます。

2 **もとの相手に戻すには、もう一度(キャッチ)を押す**



お知らせ

- 自動でキャッチホン･ディスプレイの設定ができなかったときは、63ページの手順でナンバー･ディスプレイとキャッチホン･ディスプレイの設定をしてください。
- 通話中にかかってきた相手に切りかえるときは、必ず電話番号が表示されてから(キャッチ)を押してください。表示される前に押したときは、電話番号が表示されません。
- 大きな声で通話しているときや、NTTの交換機と本機との設置場所が遠いときは、電話番号が表示されないことがあります。キャッチホンの着信音が聞こえたら、大きな声や音をたてないようにすることをおすすめします。
- 保留中や留守番電話の動作中は、電話番号が表示されません。
- 用件録音中にキャッチホンの着信音が入ったときは、キャッチホンの着信音と「ピポッ、ビュッ」という音が録音されます。
- ナンバー･ディスプレイを利用した便利機能は働きません。

故障かな？と思ったら

次ページへつづく→

電話がかけられない、故障かな？と思ったときは次の項目をお調べください。また、この取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

親　機

こんなときは	原因は	解決方法と参照ﾍﾟｰｼﾞ	
こちらの声が相手に聞こえない	親機のマイクを指などでふさいでいませんか？	マイクをふさがないように注意してください。	―
子機を呼び出せない	ACアダプターが外れていませんか？	ACアダプターを電源コンセントへ確実に差し込んでください。	13
	子機の電池のプラグが外れていませんか？	プラグはコネクタの奥まで確実に差し込んでください。	15
	子機の電池の容量が少なくなっていませんか？	親機に置いて充電してください。	15
	子機が離れすぎていませんか？	親機に近づいてください。	8
	アンテナをのばしていなかったり倒したりしていませんか？	アンテナを立ててのばしてください。	13
	電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？	電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってお使いください。	8
呼び出し音が鳴らない	電話回線コードはつながっていますか？	電話回線コードを回線差込口に差し込んでください。	13
	呼び出し音量が「切」になっていませんか？	呼び出し音量を調節してください。	19
	迷惑電話ガードが設定されていませんか？	迷惑電話ガードを解除してください。	65
用件が録音できない	録音がいっぱいになっていませんか？	不要な録音内容を消してください。	48 53
	録音時間が「応答専用」になっていませんか？	録音時間を「自動」または、「30秒」にしてください。	51
	ACアダプターが外れていませんか？	ACアダプターを電源コンセントへ確実に差し込んでください。	13
	停電になっていませんか？	停電が復旧するまでお待ちください。	77
応答メッセージが選べない	録音がいっぱいになっていませんか？	不要な録音内容を消すか、応答専用に設定してください。	48 51 53

こんなときは	原因は	解決方法と参照ﾍﾟｰｼﾞ	
用件が再生できない	ACアダプターが外れていませんか？	ACアダプターを電源コンセントへ確実に差し込んでください。	13
	停電になっていませんか？	停電が復旧するまでお待ちください。	77
	スピーカー音量が「切」になっていませんか？	スピーカー音量を聞き取りやすい音量に調節してください。	19
携帯セレクトダイヤルを設定してから携帯電話につながらない	携帯セレクトダイヤルは正しく設定されていますか？	サービス提供エリア外の事業者を設定したり、事業者番号に市外局番や存在しない事業者番号などを設定すると、相手につながりません。	37
	IP電話サービスを利用時、IP電話解除番号を設定していない。	IP電話解除番号を設定してください。	39
	IP電話サービスを利用していないのに「IP電話設定」を「オン」にしていませんか？	「IP電話設定」を「オフ」にしてください。	39 40
	ひかり電話サービスを利用していませんか？	携帯セレクトダイヤルを「オフ」にしてください。	35 38
留守 再生と通話ランプが点滅される	電話回線コードはつながっていますか？	電話回線コードを回線差込口に差し込んでください。	13
	電話回線の自動設定ができなかった。	電話回線の種別を調べて電話回線の種別を合わせてください。	17
側面が温かい	使用中は温かくなることがありますが、故障ではありませんのでそのままご使用ください。		ー

どのボタンを押しても反応がないときは（リセット）

親機を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり、誤操作などにより操作を受け付けなくなることがあります。
このようなときは…

親機のリセットボタンを押してください。
（リセットボタンを押しても設定や登録内容は消えません。）

リセットすると、留守 再生と通話ランプが点滅されます。

点滅を消すには、子機を親機から取り上げて戻します。

※電話回線の種別が「自動設定」のときは、「ピー」と鳴り、電話回線の自動設定を始めます。再び「ピー」と鳴り、回線の自動設定が終わります。（17ページ）

次ページへつづく→

子　機

こんなときは	原因は	解決方法と参照ﾍﾟｰｼﾞ	
親機が呼び出せない	ACアダプターが外れていませんか？	ACアダプターを電源コンセントへ確実に差し込んでください。	13
	親機から離れすぎていませんか？	親機に近づいてください。	8
	電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？	電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってお使いください。	8
	親機または他の子機が使用中ではありませんか？	親機または他の子機の使用が終わるまでお待ちください。	—
電話がかけられない	ACアダプターが外れていませんか？	ACアダプターを電源コンセントへ確実に差し込んでください。	13
	電話回線コードは、親機に確実に差し込んでいますか？	電話回線コードを親機の回線差込口に差し込んでください。	13
	電話回線の種別は正しく選択されていますか？	電話回線の種別を調べて、電話回線の種別を合わせてください。	17
	子機の電池のプラグが外れていませんか？	プラグはコネクタの奥まで確実に差し込んでください。	15
	親機から離れすぎていませんか？	親機に近づいてください。	8
	電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？	電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってお使いください。	8
	親機または他の子機が使用中ではありませんか？	親機または他の子機の使用が終わるまでお待ちください。	—
呼び出し音が鳴らない	呼び出し音量が「切」になっていませんか？	呼び出し音量を調節してください。	20
	ACアダプターが外れていませんか？	ACアダプターを電源コンセントへ確実に差し込んでください。	13
	子機の電池のプラグが外れていませんか？	プラグはコネクタの奥まで確実に差し込んでください。	15
	子機の電池の容量が少なくなっていませんか？	親機に置いて充電してください。	15
	親機から離れすぎていませんか？	親機に近づいてください。	8
	電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？	電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってお使いください。	8
機能の設定や登録ができない	ACアダプターが外れていませんか？	ACアダプターを電源コンセントへ確実に差し込んでください。	13

こんなときは	原因は	解決方法と参照ﾍﾟｰｼﾞ	
「ピピピピピ」と鳴り使えない	ACアダプターが外れていませんか？	ACアダプターを電源コンセントへ確実に差し込んでください。	13
	親機から離れすぎていませんか？	親機に近づいてください。	8
	電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？	電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってお使いください。	8
	親機または他の子機が使用中ではありませんか？	親機または他の子機の使用が終わるまでお待ちください。	—
「ピピピ」と鳴り使えない	親機が使用中ではありませんか？	親機の使用が終わるまでお待ちください。	—
	迷惑電話ガードが動作中ではありませんか？	迷惑電話ガードの動作が終わるまでお待ちください。	65
子機を親機に置いても充電できない	子機を親機に正しく置いていますか？	親機に正しく置いてください。	15
	子機の電池のプラグが外れていませんか？	プラグはコネクタの奥まで確実に差し込んでください。	15
	充電端子が汚れていませんか？	子機と親機の充電端子の汚れは綿棒などでふき取ってください。	81
通話中「ピーピ、ピーピ」と鳴り電話が切れる	他の電話機をブランチ接続していませんか？	他の電話機から子機へ電話をまわしたときは、必ず 通話 を押してください。	—
充電してもすぐに が点滅される	電池が古くなっていませんか？	新しい電池（別売）と交換してください。	4 16

どのボタンを押しても反応がないときは（リセット）

子機を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり、誤操作などにより操作を受け付けなくなることがあります。
このようなときは…

子機の電池のプラグをコネクタから抜き、もう一度接続してください。

※子機で設定した音量と時刻はお買い上げ時の設定に戻ります。発信履歴・着信履歴は消えます。（子機を親機から取り上げ 通話 が点灯後、親機に戻すと、設定されている時刻が表示されます。）

構内交換機に接続してお使いになるときは

外線に電話をかけるとき、回線につながるまで少し時間がかかります。

1 子機を親機から取り上げる

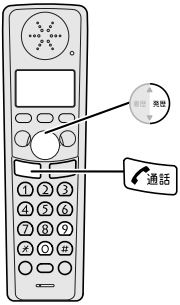
親機から外しているときは、通話を押します。

2 外線につなぐ番号（0や9など）を押す

3 着歴 発歴 を押す

※発信音「ツー」が聞こえるまでの待ち時間（ポーズ）を自動的に取ります。
（1回押すと約3秒、2回押すと約6秒）

4 外線の発信音にかわったら相手の電話番号を押す



お知らせ

- 交換機やホームテレホンシステムによっては、操作方法が異なることがあります。また、通話時間が表示されないことがあります。ご使用の交換機やホームテレホンシステムなどの操作方法をご確認ください。
- 着歴 発歴 を押すと「P」と表示されます。

ADSL、ISDN回線を利用する

ADSLをご利用のときは

■ADSL回線を利用するには

ADSL回線を利用してインターネットやパソコン通信をするときは、ADSL接続業者と「電話共用型(タイプ1)」の契約が必要です。ご利用にあたっては、「ADSLモデム」、「スプリッタ」の機器が別途必要です。

■本機を接続するには

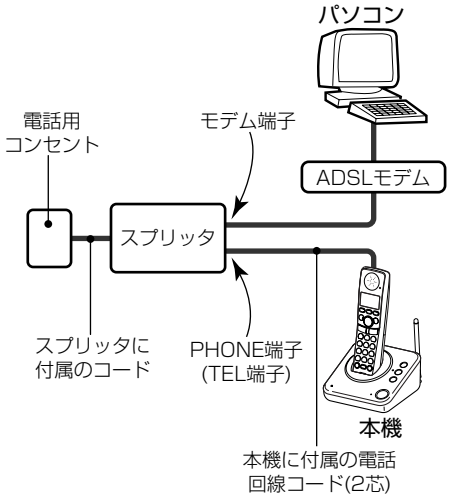
スプリッタに本機とパソコンの両方を接続することができます。
右図のようにスプリッタの「PHONE端子」に接続します。

※ADSL接続業者によっては「TEL端子」などの名称が異なることがあります。詳しくは、スプリッタの取扱説明書をご覧ください。

■ADSL回線に接続したときは

スプリッタの種類によっては、電話回線の種別の自動設定が正しくできないことがあります。NTTの3桁番号（117など）の電話がかけられないときは、電話回線の種別の自動設定が合っていません。このときは、電話回線の種別をNTTに確認し、電話回線の種別を合わせてください。

（17ページ）



メモ

●声が大きくて聞き取りにくいときは（76ページ）

ISDN（INS64）をご利用のときは

■ISDN回線を利用するには

ISDN回線を利用してインターネットやパソコン通信をするときは、NTTのISDN回線(INSネット64)の契約が必要です。ご利用にあたっては、「ISDNターミナルアダプター(TA)」「デジタルサービスユニット（DSU)」が別途必要です。

※ターミナルアダプター(TA)の種類によっては、デジタルサービスユニット(DSU)が内蔵されたものがあります。

■本機を接続するには

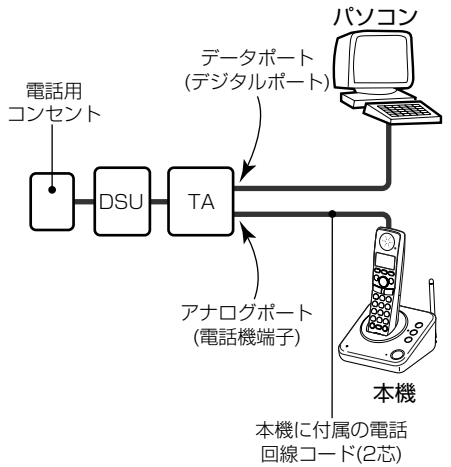
ISDNターミナルアダプター(TA)に本機とパソコンの両方を接続することができます。
右図のようにISDNターミナルアダプター(TA)の「アナログポート」に接続します。

※ターミナルアダプター(TA)の種類によっては、「電話機端子」などの名称が異なることがあります。詳しくは、ターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

■ISDN回線に接続したときは

ターミナルアダプター(TA)の種類によっては、電話回線の種別の自動設定が正しくできないことがあります。
このときは、ターミナルアダプター（TA）に合わせて、電話回線の種別を合わせてください。

（17ページ）



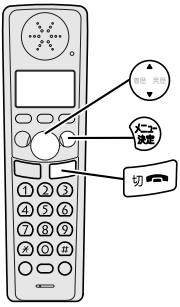
メモ

●声が大きくて聞き取りにくいときは（76ページ）

ADSL回線、ISDN回線に接続したとき

ADSL回線、ISDN回線に接続すると、自分の声や相手の声が大きく聞こえ、聞き取りにくいことがあります。また、子機を取り上げると「ピーピー」と音がすることがあります。このようなときは、下記の操作でADSL設定を「オン」にすることをおすすめします。

【お買い上げ時は、「オフ」】



1 親機から取り上げ、切を押したあとで メニュー 決定 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して

「DSL SET」を選び、メニュー 決定 を押す

3 「ADSL設定」と聞こえるまで 着歴 発歴 の▼または▲を押す

4 メニュー 決定 を押す

現在設定されている内容が親機から聞こえます。

5 着歴 発歴 の▼または▲を押して

ADSLの設定を選ぶ

「オン」「オフ」の中から選びます。

オン：利用する

オフ：利用しない

6 メニュー 決定 を押す

設定された内容が親機から聞こえます。

7 時刻表示に戻すには 切 を押す

停電のとき

親　機

●使用することはできません。

※通話中に停電になると電話は切れます。

●停電中に電話回線を抜かなければ、停電前の登録内容や設定内容は消えません。

●停電中に電話回線を抜くと…

日付時刻が消えます。
停電が復旧するとタイムスタンプ機能が1月1日0時00分から動き始めます。
必ず西暦と日付と時刻を合わせてください。（18ページ）

＜解除される内容＞

留守番電話の設定、迷惑電話ガード、用件転送

＜お買い上げ時の設定に戻る内容＞

呼び出し音の音量と種類、スピーカー音量、保留メロディーの種類、ナンバー・ディスプレイ，キャッチホン・ディスプレイの自動設定

＜消えない内容＞

用件、通話録音、自作応答メッセージ、録音時間、電話回線の種別、ナンバー・ディスプレイ，キャッチホン・ディスプレイの手動設定、ADSL/ISDN設定、トールセーバー、用件自動消去の設定、リモート·ターン·オン、暗証番号、携帯セレクトダイヤル

※（留守 再生）と通話ランプが点滅するときは、 子機を親機から取り上げて戻します。

※登録中や設定中に停電になったときは、登録内容や設定内容が消えることがあります。

※親機を構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続してご利用のときや、他の電話機、FAX機、パソコンなどとブランチ接続してご利用のときは、停電中に電話回線を抜かなかったとしても、電話回線を抜いたときと同じ症状が発生することがあります。

子　機

使用することはできません。

※通話中に停電になると電話は切れます。

お知らせ

●停電が復旧しても、操作を受け付けないときは、親機のリセットボタンを押してください。
（71ページ）

●使用している電話回線がプッシュ回線のときは、停電中に電話回線を抜くと、電話がかけられないことがあります。このときは、（＊ トーン）を押してプッシュ信号に切りかえてから、電話番号を押してください。

増設子機の機能比較表

増設子機の「TEL-SG4」と「TEL-KK4」と「TEL-SKU2」は機能が異なります。
下表で機能を確認してからお買い上げください。（4ページ）
※本機に増設できる子機は「TEL-SG4」と「TEL-KK4」と「TEL-SKU2」です。
　他の子機を増設することはできません。

機能名	<TEL-SG4>	<TEL-KK4>	<TEL-SKU2>
ディスプレイ（液晶部）	○	○	○
電話をかける／受ける	○	○	○
骨伝導	×	×	○
発信履歴（再ダイヤル）	○	○	×
着信履歴	○	×	×
電話帳	○	×	×
10キーワンタッチダイヤル	×	○	×
ワンタッチダイヤル	○	○	×
ホットラインダイヤル	×	×	○
内線通話	○	○	○
保留転送	○	○	○
クイック通話	○	×（ON固定）	×（ON固定）
子機留守録リモート	○	×	×
キャッチホン	○	○	×
ナンバー・ディスプレイ	○	○	○
コールバック	○	×	×
キャッチホン・ディスプレイ	○	○	×
連続通話時間	約6時間	約7時間	約3時間

お知らせ

●本機に「TEL-SKU2」を増設したときは、「ゆっくり通話」を使用することはできません。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電製品についての全般的なご相談は ＜総合相談窓口＞ 三洋電機(株) お客さまセンター

受付時間：9：00～18：30

◆北海道地区　札　幌 ☎(011)290－1522
◆東北地区　仙　台 ☎(022)714－6137
◆関東地区　東　京 ☎(03)3815－1111
◆中部･北陸地区　名古屋 ☎(052)533－5245
◆近畿･四国地区　大　阪 ☎(06)6994－9570
◆中国地区　広　島 ☎(082)297－6067
◆九州･沖縄地区　福　岡 ☎(092)461－8022

※郵便・FAXでご相談される場合は

三洋電機(株)お客さまセンター　〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2－5－5
FAX（06)6994－9510

☆上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は、変更することがありますのでご了承ください。

修理サービスについてのご相談は ＜修理相談窓口＞ 三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日 [9：00～17：30]

出張修理のご依頼 その他の修理相談窓口

東コールセンター　東京 ☎(03)5302－3401
西コールセンター　大阪 ☎(06)4250－8400

関東・首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

◆北海道地区　札幌 ☎(011)833－7888
◆東北地区　仙台 ☎(022)382－2213
◆長野地区　長野 ☎(0263)26－1772
◆新潟地区　新潟 ☎(025)285－2451
◆福島地区　福島 ☎(024)945－6811

西コールセンターへの転送電話番号

◆北陸地区　金　沢 ☎(076)237－6650
◆東海地区　名古屋 ☎(052)979－3456
◆中国地区　広　島 ☎(082)293－9333
◆四国地区　高　松 ☎(087)844－8321
◆九州地区　福　岡 ☎(092)922－9311

◆沖縄地区　沖　縄（098）944－5018
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）[9：00～12：00、13：00～17：30]

※「持込修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日を除く）9：00～17：30

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞
お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北海道地区

北海道

札　幌　☎ (011) 831−9201
〒003-0013 札幌市白石区中央三条4−1−36

函　館　☎ (0138) 48−8301
〒041-0824 函館市西桔梗町589−295

苫小牧　☎ (0144) 57−8707
〒059-1364 苫小牧市沼ノ端230−1034

旭　川　☎ (0166) 22−2421
〒070-0073 旭川市曙北3条7−3−3

北　見　☎ (0157) 23−4871
〒090-0037 北見市山下町4−7−14

釧　路　☎ (0154) 22−1576
〒085-0021 釧路市浪花町7−7

東北地区

宮城県

仙　台　☎ (022) 384−0444
〒981-1225 名取市飯野坂3−4−8

青森県

青　森　☎ (017) 729−3401
〒030-0141 青森市大字上野字山辺29−5

八　戸　☎ (0178) 28−9225
〒039-1121 八戸市卸センター1−6−7

岩手県

盛　岡　☎ (019) 635−0136
〒020-0863 盛岡市南仙北1−13−6

水　沢　☎ (0197) 23−6621
〒023-0003 水沢市佐倉河字羽黒田45

山形県

山　形　☎ (023) 641−1769
〒990-2432 山形市荒楯町1−21−30

酒　田　☎ (0234) 23−3817
〒998-0842 酒田市亀ケ崎6−7−16

秋田県

秋　田　☎ (018) 862−6551
〒010-0925 秋田市旭南3−2−67

福島県

郡　山　☎ (024) 945−6793
〒963-0111 郡山市安積町荒井字戸蘭塔1−7

関東・甲信越地区

埼玉県

さいたま　☎ (048) 664−2319
〒331-0812 さいたま市北区宮原町1−30

坂　戸　☎ (049) 284−8900
〒350-0214 坂戸市千代田5−3−17

栃木県

栃　木　☎ (028) 653−2811
〒321-0106 宇都宮市上横田町1302−12

茨城県

茨　城　☎ (0298) 64−4751
〒300-3261 つくば市花畑2−15−3

水　戸　☎ (029) 251−4125
〒311-4152 水戸市河和田3−2386−1

群馬県

群　馬　☎ (027) 362−1151
〒370-0001 高崎市中尾町池の内441

西関東　☎ (0276) 22−7702
〒373-0015 太田市東新町72−2

新潟県

新　潟　☎ (025) 285−2431
〒950-0973 新潟市上近江3−5−18

長　岡　☎ (0258) 24−0705
〒940-0029 長岡市東蔵王2−3−46

上　越　☎ (025) 543−3535
〒942-0074 上越市石橋2−2−9

東京都

城　東　☎ (03) 3607−3191
〒125-0051 葛飾区新宿4−10−15

城　北　☎ (03) 3958−1261
〒173-0021 板橋区弥生町72−5

城　西　☎ (03) 3376−3361
〒151-0073 渋谷区笹塚3−1−13

武蔵野　☎ (042) 364−7721
〒183-0045 府中市美好町2−3−1

神奈川県

戸　塚　☎ (045) 827−2831
〒224-0806 横浜市戸塚区上品濃9−14

相模原　☎ (042) 742−2272
〒228-0805 相模原市豊町17−11

平　塚　☎ (0463) 55−3926
〒254-0014 平塚市四之宮3−20−63

関東・甲信越地区

千葉県

千　葉　☎ (043) 241−7311
〒260-0025 千葉市中央区問屋町5−20

鎌ケ谷　☎ (047) 441−0111
〒273-0105 鎌ケ谷市鎌ケ谷7−6−59

山梨県

山　梨　☎ (055) 226−2561
〒400-0035 甲府市飯田4−8−23

中部地区

愛知県

名古屋　☎ (052) 979−3455
〒461-0011 名古屋市東区白壁5−41

岡　崎　☎ (0564) 23−3418
〒444-0065 岡崎市柿田町1−2

岐阜県

岐　阜　☎ (058) 246−3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋1−35

静岡県

静　岡　☎ (054) 261−4151
〒420-0813 静岡市長沼885

沼　津　☎ (055) 963−1000
〒410-0861 沼津市真砂町3−1

浜　松　☎ (053) 461−8685
〒435-0016 浜松市和田町795−2

長野県

松　本　☎ (0263) 26−1107
〒390-0835 松本市高宮東1−35

長　野　☎ (026) 299−9501
〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川字東松島1000−2

石川県

金　沢　☎ (076) 237−7811
〒920-0062 金沢市割出町627

富山県

富　山　☎ (076) 422−7020
〒939-8211 富山市二口町1−13−8

福井県

福　井　☎ (0776) 22−6082
〒918-8231 福井市問屋町1−17

三重県

三　重　☎ (059) 228−8126
〒514-0838 津市岩田10−3

近畿地区

大阪府

大　阪　☎ (06) 6992−6235
〒570-0086 守口市竹町4−13

大阪南　☎ (06) 6761−4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5−1−14 三洋ビル2F

大阪東　☎ (0729) 65−1811
〒578-0903 東大阪市今米2−3−29

阪　和　☎ (072) 221−8571
〒590-0959 堺市大町西3−1−16

京都府

京　都　☎ (075) 672−0877
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町41

三　丹　☎ (0773) 27−3458
〒620-0856 福知山市土師宮町1−66

奈良県

奈　良　☎ (0744) 22−7888
〒634-0837 橿原市曲川町 7−1−31

滋賀県

滋　賀　☎ (077) 545−4221
〒520-2134 大津市瀬田1−1−5

和歌山県

和歌山　☎ (073) 436−3110
〒641-0006 和歌山市中島369

田　辺　☎ (0739) 22−7520
〒646-0051 田辺市稲成町南江原318

兵庫県

神　戸　☎ (078) 651−3951
〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通2−1−11

阪　神　☎ (06) 6432−3401
〒661-0026 尼崎市水堂町4−17−6

姫　路　☎ (0792) 96−2141
〒670-0981 姫路市西庄字八町108

淡　路　☎ (0799) 22−2702
〒656-0101 洲本市納字横竹308−1

中国地区

広島県

広　島　☎ (082) 293−6511
〒733-0012 広島市西区中広町3−17−5

福　山　☎ (084) 954−4101
〒721-0952 福山市曙町4−22−10

岡山県

岡　山　☎ (086) 245−1634
〒700-0973 岡山市下中野703−101

津　山　☎ (0868) 22−6133
〒708-0002 津山市上河原239−10

鳥取県

鳥　取　☎ (0857) 24−2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3−107

島根県

浜　田　☎ (0855) 22−7883
〒697-0023 浜田市長沢町3049

松　江　☎ (0852) 23−1183
〒690-0017 松江市西津田4−1−14

山口県

山　口　☎ (083) 973−3391
〒754-0024 山口県吉敷郡小郡町若草町2−6

四国地区

愛媛県

愛　媛　☎ (089) 971−3342
〒791-8036 松山市高岡町148−1

宇和島　☎ (0895) 27−1818
〒798-0077 宇和島市保田甲934−3

香川県

香　川　☎ (087) 843−1840
〒761-0104 高松市高松町2175−10

高知県

高　知　☎ (088) 860−0229
〒781-5106 高知市介良乙1044

徳島県

徳　島　☎ (088) 699−4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150−2

九州地区

福岡県

福　岡　☎ (092) 928−3414
〒818-8534 筑紫野市紫6−1−1

北九州　☎ (093) 521−5286
〒802-0023 北九州市小倉北区下富野2−10−28

中九州　☎ (0942) 21−3534
〒830-0052 久留米市上津町字赤坂1890−2

長崎県

長　崎　☎ (095) 824−5628
〒850-0012 長崎市本河内3−21−43

佐世保　☎ (0956) 31−7635
〒857-1162 佐世保市鹿本町17−1

熊本県

熊　本　☎ (096) 357−1122
〒861-4106 熊本市南高江3−2−88

八　代　☎ (0965) 35−3483
〒866-0871 八代市田中東町12−7

大分県

大　分　☎ (097) 543−3454
〒870-0822 大分市大道町3−4−32

宮崎県

宮　崎　☎ (0985) 29−3441
〒880-0036 宮崎市花ケ島町観音免883

鹿児島県

鹿児島　☎ (099) 251−4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11−10

沖縄地区

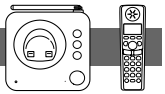
沖縄県

沖　縄　☎ (098) 944−5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株)サービス部

お手入れのしかたについて

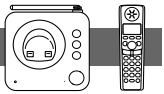
お手入れの前に、親機のACアダプターを抜いてください。
※ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは、表面の仕上げをいたしますので使用しないでください。

親機と子機のお手入れ

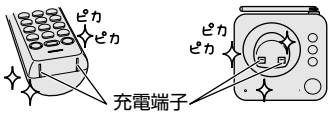


柔らかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、布に水を含ませ固くしぼってふきとってください。

充電端子のお手入れ



充電端子が汚れると、充電ができないことがあります。
汚れたときは、綿棒などできれいにしてください。



主な仕様

項　目	親　機	子　機
ダイヤル方式	回転ダイヤル回線式／プッシュホン回線式兼用	
直流抵抗値	20mA　267Ω、30mA　204Ω、40mA　168Ω	
消費電力	動作時：約7.7W 待受時：約3.4W	————
静電容量	0.2μF	————
使用可能時間	————	待受のみ：約120時間 連続通話：約6時間
満充電完了時間	————	16時間以上
電源	●ACアダプター 入力：AC100V　±10% 50／60　Hz 出力：DC9V 650mA、または600mA	●ニカド電池 DC2.4V、600mA
寸法 （アンテナ部除く）	幅116mm×奥行108mm ×高さ61mm	幅47mm×奥行き35mm ×高さ165mm
質量	約265ｇ	約150ｇ（電池含）
使用温度範囲	5℃～35℃	

※仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更することがあります。
※この電話機を使用できるのは、日本国内のみです。（This can't be used outside of Japan.）

アフターサービスについて

70～73ページの取扱説明書の「故障かな？と思ったら」を調べたうえ、それでもなお正常に動作しないときはお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

1. 保証書

この商品には取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
お買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるときは

親機・子機は必ず一緒にご依頼ください。

- 保証期間中は、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にお申しつけください。
  保証書の記載内容により、修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できるときは、お客さまのご要望により有料修理致します。
- 修理内容により、電話番号などの登録している内容が消されることがあります。
  このときは、お客さまご自身で再登録してください。

注）この電話機は容易に開けられない構造となっています。
むやみに中を開けて改造したりすると電波法にふれます。
また、改造すると修理をお引き受けできませんのでご注意ください。

3. 補修用性能部品の保有期間

当社はこの電話機の機能を維持するために必要な補修用性能部品を製造打ち切り後7年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明のとき

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りのときは、79,80ページの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

※正常な使用状態で商品に故障が生じたとき、当社は商品の保証書に定められた条件に従って修理を致します。ただし商品の故障・誤動作、電池の消耗、または停電等の外部要因で電話機が使えなかったことによる付随的損害（録音、通話など）の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

愛情点検

★長年ご使用の電話機の点検をぜひ！★

（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、ときには、安全性を損なって事故につながることもあります。）

こんな症状はありませんか	●ACアダプターのコードが傷んでいる。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●内部に水や異物が入った。 ●正常に動作しなくなった。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、コンセントからACアダプターを外して、必ず販売店にご相談ください。

さくいん

※ボタン、ランプ名などは、9〜11ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

五十音順

あ

アフターサービス ……82
暗証番号 ……52
安全上のご注意 ……5〜7
アンテナ ……13

い

居留守機能 ……50

え

ADSL、ISDN設定……75,76

お

応答専用 ……51
応答メッセージ
　選ぶ ……47
　消す ……49
　固定応答メッセージ ……47
　再生 ……47,49
　自作応答メッセージ ……49
　録音 ……49
お客さまご相談窓口 ……79,80
お手入れ
　親機のお手入れ ……81
　充電端子のお手入れ ……81
主な仕様 ……81
音量調節する ……19,20
親機への登録のしかた ……86

か

回線の種別を合わせる ……17
各部の名前とはたらき ……9〜11

き

機能一覧表 ……12
キャッチホン・サービス ……32
キャッチホン・ディスプレイ ……69

く

クイック通話 ……28

け

携帯セレクトダイヤル……14,35〜40
ゲキタイ ……34

こ

構内交換機 ……74
コールバック ……64
子機増設のしかた ……86
子機留守録リモート ……53,54
故障かな？と思ったら ……70〜73
固定応答メッセージ ……47

さ

再生
　応答メッセージの再生 ……47,49
　用件の再生 ……48,53
再ダイヤル ……27

し

自作応答メッセージ ……49
時短検索 ……45
修理相談窓口 ……79
充電する ……15,16
受話音量 ……20
仕様 ……81
使用上のご注意……8

す

スピーカー音量 ……19

せ

西暦・日付・時刻 ……18
接続
　ADSL回線 ……75,76
　ISDN回線 ……75,76
　本体の接続 ……13
全検索 ……45
全消去 ……53

そ

増設子機の機能比較表 ……78

次ページへつづく→

た

タイムスタンプ機能 ……18,48

ち

着信履歴 ……64

つ

通話録音 ……33

て

停電のとき ……77
電池 ……15,16
電話回線の接続 ……13
電話帳
- 消す ……43
- 着信履歴からの登録 ……64
- 検索 ……45
- 電話をかける ……46
- 登録する ……43
- 発信履歴からの登録 ……27
- 変更する ……43

と

トールセーバー ……56
トーン信号 ……32

な

内線通話 ……29,30
ナンバー・ディスプレイ ……61～63

に

ニカド電池 ……16

は

発信履歴 ……27

ふ

付属品 ……3
プッシュ信号 ……32
プッシュホンサービス ……32
部分消去 ……53

へ

別売品 ……4

ほ

ポーズ ……21,42,43
保留 ……25
保留転送 ……31
保留メロディー ……26

ま

待ち受け時間 ……15

め

迷惑ゲキタイ機能 ……34
迷惑電話ガード ……65～68

も

文字入力のしかた ……44

よ

用件
- 聞く ……48,53
- 消す ……48,53
- 録音時間を変更する ……51
- 用件自動消去 ……55
- 用件転送 ……57,58

呼び出し音
- 音量 ……19,20
- 種類 ……24

り

リサイクル ……16
リセット ……71,73
リモート操作 ……59,60
リモート・ターン・オン ……41

る

留守番電話の解除 ……47,54
留守番電話の設定 ……47,54
留守番電話のリモート操作 ……59,60

ろ

ローマ字電話帳
消す ……43
着信履歴からの登録 ……64
電話をかける ……46
登録する ……43
発信履歴からの登録 ……27
録音
件数 ……47
時間 ……47
通話録音 ……33
自作応答メッセージ ……49

わ

ワンタッチダイヤル
消す ……42
着信履歴からの登録 ……64
電話をかける ……46
登録する ……42
発信履歴からの登録 ……27

子機増設（親機への登録）のしかた

販売店様へ
親機への登録をお願いします。
※コードレス電話機は、親機と子機がお互いを識別するための番号（ID番号）を持っています。
増設子機は、ご使用の前に親機の番号（ID番号）登録が必要です。下記の手順で親機の番号（ID番号）が子機に転送されることにより親機への登録が完了します。

子機を増設することができます。増設子機は親機への登録をしないと使うことができません。
※ボタンの形状や名称は増設子機により異なります。
詳しくは、各増設子機の取扱説明書をご覧ください。

登録をする前の準備

1 増設子機を30分以上充電する
2 親機の電源が入っていることを確認する
3 増設子機を充電器から取り上げ（切）を押す
4 親機と増設子機を並べる

増設子機での操作

1 （切）を2秒以上押す
（切）を押した直後「ピッ」と鳴ります。そのまま押し続け「ピピッ」と鳴るまで指を離さないでください。

2 「ピピッ」と鳴ってから60秒以内に（＊）を押す
（通話）が点滅し、手順 2 ～ 5 の操作内容はディスプレイには表示されません。

3 子機の内線番号を押す
例：(2) を押すと子機2に登録されます。

4 (0) を4回押す

5 （メニュー 決定）を押す
TEL-KK4のときは（キャッチ／登録）、TEL-SKU2のときは (#) を押します。
続けて親機で 6 ～ 8 の操作を60秒以内にしてください。

お知らせ

●増設子機を増設するときは
子機の内線番号は、それぞれの子機に別の番号を登録してください。

●操作をするときは
電気雑音の影響を受けると増設登録ができないことがありますので、雑音源から離れて操作をしてください。

親機での操作

6 （保留 消去）を2秒以上押す
「ピピッ」と鳴るまで指を離さないでください。

7 （音量）を押す

8 （保留 消去）を押す
親機、子機が「ピー」と鳴り、登録が完了します。

登録が終わったら、5秒たってから子機から親機を呼び出し、正しく登録されているかを確認してください。
親機の呼び出しかたは増設子機により異なります。詳しくは、各増設子機の取扱説明書をご覧ください。

メモ

●操作を間違えたときは
操作を間違えたときや「ピピピピピ」と鳴ったときは、最初から操作をやり直してください。

●登録を抹消するには
「増設子機での操作」 3 で、子機の内線番号のかわりに (＊) を押してください。続けて 4 ～ 8 の操作をします。これですべての子機の登録が抹消されます。もう一度子機を使用するときは、すべての子機の登録操作が必要です。

家電製品についての全般的なご相談は ＜総合相談窓口＞ 三洋電機（株）お客さまセンター

受付時間：9：00～18：30

◆北海道地区	札　幌（011）290-1522	◆近畿・四国地区	大　阪（06）6994-9570
◆東北地区	仙　台（022）714-6137	◆中国地区	広　島（082）297-6067
◆関東地区	東　京（03）3815-1111	◆九州・沖縄地区	福　岡（092）263-7629
◆中部・北陸地区	名古屋（052）533-5245		

※郵便・FAXでご相談される場合は

三洋電機（株）お客さまセンター　〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5　FAX（06）6994-9510

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または79ページの修理相談窓口にお問い合わせください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについては79ページをご覧ください。

三洋電機株式会社
鳥取三洋電機株式会社
マルチメディアビジネスユニット
〒680-8634　鳥取県鳥取市立川町7丁目101

Printed in China
9RR6P10AA9000A